米支の意見相違

承認尚早

費並に資附金の明細な公表 務代構盛において使用せる となって使用せる。 の種限を各方面に

リカの極東政策ご衝突

米ポウプ大佐の報告

職邦の承認に反對するさ

銀問題の小委員會

により比然に合説師に安定監に蒸着かせやうさする態度を執りこの様本方針を本国の聡明に使いるものでないと禁明してゐるが、一方7を印のこの態度が經濟金融の一切の事業は先づ通貨の安定からさなずフランスの立場さ正臓餓死を來すべき事はいふまでもない所で今後により比然に合説師に安定監に蒸着かせやうさする態度を執りこの様本方針を本国の聡明に做つて公式に明かにしたものだ、而しておける英佛珠に佛国の態度は最も注目に使するさされてゐるが、一方7は1の悪度が經濟金融の也の事業は先づ通貨の安定からさなずフランスの立場さ正臓餓死を來すべき事はいふまでもない所で今後により比然に合説師に安定監に蒸着かせやうさする態度を執りこの様本方針を本国の聡明に做つて公式に明かにしたものだ、而しておける英佛珠に佛国の態度は最も注目に使するさされてゐるが、一方7は1の意味に徐國の態度は最も注目に使するさされてゐる。大人能够に安定に改善を表している。第一次には大人の事業はたる。第一次には大人の事業は大力の事業は大力の表情にである。大人と、「本人の事業」となる。「本人の事業」となる。「本人の事業」となる。「本人の事業」となる。「本人の事業」となる。「本人の事業」となる。「本人の事業」となる。「本人の事業」となる。「本人の事業」となっている。「本人の事業」となる。「本人の事業」」となる。「本人の事業」となる。「本人の事

經濟會議暗礁に乗り揚げ

園に上つてる に反する譯で を関いてあり が明かであり で反する譯で を関いてあり

権限問題

つてゐるこ

閣議決定事項

安敦館駅二(低久軽乗)分科委取 前、午後に取りピットマーニーニリ養國通」通貨 會の銀問題小委員館に二

齊的活動な促進し物價を改善すべき目的を以て國際的通貨及び財政政策の調整を確立す會議が阻害するものご感ずる、窮極の目的に關しては米代表部は武に不安定なる通貨の窮極且つ全世界的安定の決廉案を提し、從つてこれ等の努力を妨けまだしく物價を引戻す可能性ある一切のここがらは暫定的安定に關する即時の協定不成立よるに至った、米政府は物價を引見す可能性ある一切のここがらは暫定的安定に關する即時の協定不成立よるに至った、米政府は物價を引見するとして、

は物價を引上げんとするための努力を以つて最も重大なる寄興であるこな政府は暫定的安定の方策が今日その時期を得たものでないことを發見す実は英米佛三國大阪介並びに中央銀行代表者によって考慮され、スプレーグ氏が特にアメリカを代表 當に重視されてゐる觀があるが之は決して、メリカ代表部の態度ではなかった、この

事實上の安定に關する提議案を考慮するに當り之が不



印刷般

週貨財政調整を支持

暫定的の通貨安定策は不可

米代表部の重大聲明

一、銀の供給統市並に政府手持銀 里ホノルルに輸還し 一、委員 メキシコ、アメリカ、 加奈陀、波斯、ポリピア、印度 國務次官カツスル氏は二十二日郷 東那、スペイン 國務次官カツスル氏は二十二日郷 一、銀の供給統市並に政府手持銀 里ホノルルに輸還し 締結望まし

の報告委員たるボンネ厳梱と含見、同問題の養後策につき策要意見交換を行つた。右に賦職と米代表部・「大委員・メキシコ、アメリカ、暫定競通貨裝定問題に關し二十二十年前マック首相と會議し、大いで佛首席代表にして通貨金融委員会・「左の如く統命した関する附属特別委員會を

は望ましいなごさいなった は望ましいなごさいなごさいない。

特務部產業擔 九級俸下賜

かんからないこう者/られない。 あんなに完全さうだつた様息が さ、鯱子の想像は、自然、そこに は、鯱子のがないであられなかつた。 を落ちつかないであられなかつた。

「お幾つ他のお見さんでせう?

てらつしやるやうに降いて来たの

七リのの意味のの意味のでは、

あらら、チョコレーム刈谷県木秀

大人の方ですけれど……」・

神田さんのお

で降いて見ようさ思って、 そがありますでせうか」さ訊いて 見るさ、 見るさ、

いませんと思ひますがし

北鐵內部紛爭解決

滿蘇委員會を設置

妥員選任ご交渉案件

山林方廊標語者ことで、農林省山郷監査八名を埋載することにより郷東軍特務部では今度影楽方配の 工業方面機能さしては微工者より林局より入部の圧田作輔氏、化學

きの女中を呼んで、見舞ひの水薬

忠臣裁

七段国版東高

旅順 短時動務を命す 税力数俸下賜 從七位 菊地喜藤太

兼關東臘姆院醫官 類型經濟務局技手

作輔氏(關東軍特務部員)

「東京二十三日發展通」二十三日 「東京二十三日發展通」二十三日 「東京二十三日發展通」二十三日 「東京二十三日發展通」二十三日

從六位勳四等西脇

三の異動は二十三日左の如く發表

關東鄉營院醫員

大連婦人警院長の後任その他二、

ではつれ弾丸」な歌つか。 大」が五十人侵入して來た、ウン にさう申し上げさいてお臭れ」を脱線定。続四にも「はつれ難」に消るかも知れないから、お父様との認定に続いても、はつれ難」に消るかも知れないから、お父様に ささッちめて造るがよい。

堅實第一主義の

ルーズヴェルト大総銀の意を含み

加國の豫算

蔵出に豫備金計上

三五五

競を整建した。 ・「はづれ弾丸」が上海事 「総村ケ駿に秋田病院さ音ふ解院 起した、「はづれ弾丸」が上海事 「総村ケ駿に秋田病院さ音ふ解院 のであった。 ・「はづれ弾丸」が沿海事態を悪し動車に乗つた。

一人の貴婦人が、心痛に売ちたばに、 概念

「それでは、二歳者ですから、どは言った。 #ヨオム & ルキューは白耳養園の作用をおったのが、演奏のコッケ・ファケス夫としが、ダンディを教育させたのが、演奏のコッケ・ファケス夫に新聞の信仰を知らんとするものは歌けり





の地で、無河を差し挟み、峻峰心の影響を見る、坂本の駅苦戦 夜

脱兎の如く吹速したのは突止千萬 とながら、皇軍の狭蝎に動して 然しながら、皇軍の狭蝎に動して

(大)

本近顧良馬氏(熊本縣轄官吏)滿 「博内に熊本縣特設館建設の為め 同上 「同上 のため長平丸で來連約一週間星ルニヤ大學教授)滿洲各地親祭エル・チャンジー氏(カルフオ



ワエニスの謝肉祭 クランプシーの男子の男子の男子の

高波部隊官

撫工作

四十0,1

境等輪の蘇味につけ込んで小端一颗部標納可疑の整職に悪へられた。氏は二十三日入港を港丸で駐身本人工士、当中日、イルナー十一年回滿洲國政府より搭離を受け實一前職工省特許局割財部長高橋駅順

低した、艦甲新低挨拶さして左の

亚州普蘭店間

を許

川

淡を探り直に清歌館局に 画答を登 を顕道部線及館跡において最後の を顕道部線及館跡において最後の かれり、二十三日正午から開かれ

を含れ地方民の要望に従ってこれ機能にするこもむしろ滿起の議順

で最後の審議

さっさいなつた、右につき流電

の運転について滿敷的局に難し計

歌さなってる

實業部總務司長

新任の高橋康順氏來る

などみの作曲家でなどみの作曲家で

作曲家の杉山氏

リズム浴衣音樂會へ

長城線に傷いた

白衣の勇士來る

廿五日に内地へ凱旋

金塊詐取公判

数数上継続不可能さの意見有力で は分離治理を認んである、しかし お理は指角側向した被告に及ぼす の被告等にも可成り大きいショ で立ち公地願等を行ふ以上、統一 こ立ち公地願等を行ふ以上、統一 こ見られてある なほ佐野學等の思想轉向は様中 なほ佐野學等の思想轉向は様中 なは佐野學等の思想轉向は様中

思想轉向の被告は

常なセンセイションを乗へて「飲養三十萬国の融通契約も出來」、高利貸に必需會が認立され、高利貸に、めようさいふ主旨の下に社配法。 (本語を対この思経維護のため社) ひ、高利貸の悪株手段から脱れる。

分離審理されん

法廷闘爭を考慮して

を大黒船護士の入倉問題が開

満洲共産黨の公判に

溥儀執政に

大洪水目睫に迫る

午前八時より春日池野同館外場に かいて本社後援の下に第五十八回 かいて本社後援の下に第五十八回 がいて本社後援の下に第五十八回 がいて本社後援の下に第五十八回 がいて本社後援の下に第五十八回 のでは来る二十五日

銃射擊大會

員招聘

返品返金自由・古帯道具の舩塚蘭等

ドウ

車門

店

逓Ш

御買上三圓毎に大福引編輯祭報切

大 座 布 團 羽根式真綿布團

一五十三二 ○○五 本本本本本

ドシス布團一組

九江は既に全市浸水

野荒木の餌

個の駆陣を 勝の繁治

電園の

鹿の赤ちやん

配人程域者之助氏は執政と武器 盤を贈る

第二次倉職を開催の客である

僕はこの前四家女子さんと來ま 七日大連協和會館でやります。 七日大連協和會館でやります。

滿日廣告部加藤まで

練習生視察

声柳辯護士の登錄許可され

辯護士會の態度注目

で各地共今一尺増水すれば大渋水では四十五尺、無湖は二十八尺、町は四十五尺、無湖は二十八尺の増水町は四十二尺、無道二十八尺の増水

で、
ので全国経済委員會及び揚子江整では帰る場子江一帯は鎌る所に形态九ので全国経済委員會とび揚子江一帯は乗る所に形态九ので全国経済委員會とび場子江を

(審眞は執政に贈る簽籠)

おか養各五千匹を入れた量が 電に近江守山の源氏盤を贈

恩給擁護に

社團法人を設立

低利の資金を融通し

局利貸の魔手を防ぐ

滿博國防館に

軍部が出口

號は何處へ行つても大評判です。

臨時競馬

第一日午前

事變の各種記念品を

感じであった、常日午前

南東の風(曇) 平瀬(午前十一時十五分 一帯東の風(曇)

管生粉校十名下土二 を部企畫系表 を部企畫系表 では田尻大佐に単立たが12 では田尻大佐に単立たが12 では田尻大佐に単は では田尻大佐に伴は では田尻大佐に伴は では田尻大佐に伴ば では田尻大佐に伴ば では田尻大佐に伴ば では田尻大佐に伴ば では田尻大佐に伴ば

婦人方に急告!

うすりい丸運る

| 神 | 令員二十銭、令員外五 | 連射(一分十秒)

日語語灣地位物

空標気工工目 安に譲る滿博會場附 では譲る滿博會場附

つこ豆腐店

▲ 物語・明日 洗眼 器・トラホーム、ハイリョ近眼の嚢断を治療用の最新養明品を下唯一絶対無二の憂候です。 美眼 用 美眼 用 きして

治療用

伊勢屋の蚊帳

日外六時人港八時出港の見込みで を来四國今治湖に保液し二十二日 を来四國今治湖に保液し二十二日 を来四國今治湖に保液し二十二日 を来四國今治湖に保液し二十二日 を来四國今治湖に保液し二十二日 を来四國今治湖に保液し二十二日 を来四國今治湖に保液し二十二日 を表現る。 日本本器は家庭常編さ携帯用さして製造元式の日本本器は家庭常編を連続を開発して、東京市後草風松業町七十九。東京市後草風松業町七十九。東京市後草風松業町七十九。東京市後草風松業町七十九。

淋巴が結核

予報

二十四日

夏の感觸! 夏來る

けふの小洋相場(九時)

各地溫度 三十三十年前十二時 第二四新東三二三 新東二四新東三二三

初夏の夜に相應しき

キリンの生ビールが 緑ビ 心齋橋通り 皆様を御待ちして居ります

實用足袋卸賣

山本洋行

ナワーの酒場 電話六〇四二番

午前十一時死去致候間此段辱知諸賢に御父長次郎儀病氣の處養生不相叶本日 瓜松有西 谷浦馬原 長知 廣周 造良 造良

供用雜貨





◆二十四日よ 階

夏の實用品特別大奉仕 ◆吳服、雜貨、子供用品、家庭用品等

顾者優特割引 ぶ アジ

者優待割引券 H

觀賞會 中央映畵館で

である

「本文は後間信夫氏が日海道の 一と無数に本文は後間信夫氏が日海道の如く神、権川服然子の映響化さ 一の如く神、権川服然子の映響化さ である

機能を持つて

號五十六百七千九

りや。丁度よい、ここに末水へ居

意が、からし、一

一種、それはその方の何に

「赤の他人ではございますが」

か途方に暮れて居

たうございますが、殿さまのお力たすがら、何さぞして野けてやり、ですから、何さぞして野けてやりたったのですがら、何さぞして野けてやり

(原右衛門と申します。

奈良丸二日目讀物

毎日のな食膳に 不意の御來客に

れて参って、伯父の東代そつくり ります。覧へなぞも少しは――」 「あれば肯ほよい。私の用人なつ れて参って、伯父の東代そつくり

さやら、赤の他人に根塗あるまいっうにいらってつかはす。他とお演

さら郷心任せに遊ばして





(日曜土)







0

7











州

日

映識は七月上旬大連上映の鎌定で をが解決さないに至った。なほ同 家が解決さないに至った。なほ同 家が解決さないに至った。なほ同 キュービー マヨネーズ

の度度

ではないできる。その後同機器の職が「マルガ」が九本六千間、保護がた結果、RKO社の条件等を選びた結果、RKO社の条件 是初れの際は木舗へ中込金属者を整否にて販費 は明代を 十 日 分 二同間十美 三十 日分 二同間十美 三十 日分 十 同 五十日分 十 同

士竹 子

荒の庄さ十

尉呂軍や堂の草

雲丸若 香 鄭丸

田々

井奈木 良米

か三ほ見



かき田おげーゴ私下大で仔

BO.

スガケ

ものの折助めでございます

しますのは、

伯父の響

0

十二月六年八和昭

其方ほどの密野な女に、 さ疑びをかける役人など つた一部心りつけたら、

がよいぞ。値父の姉末は用人に中心のないっ

せるから、安心もろさいふに」 も、其方の目の前へつれて来て見 の無右衛門さやらも助けてつかは おろう お願み申しませ 時、肋膜、氣管支 物に類例なき

いいいころりにいることにいい

七月

特にお勧め

す

お渡ば身體をくれらせて、はい」

際記

層居の手が、ずつさ伸びて、

討

悪な

(115)

もう職居の腺の上へ滞

山

蘆

作

滐 隍



AD河三地広の所属大 谷の一回る初度

11



お肌の爲めいぜひお薦めします

赤ちゃんに―

淑女方に

しれッ・



たし愛用

0

新華本本 近松妻子遊



洋

0





畸費 久子



歌 行

べし、か

かっつ

呼り紅丸丘紅島思を母大島

ての傘頃陽帶火士ド空さ火

夫三 リ郎子郎晃吉 江 即駅

代ひ林和川平三

11

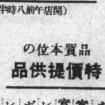
0

原山

のひと懸島の

の御除ナヤお削











-000 -000

ト、防水手杖袋 ルー・三八

速



社會式保险石合造共

本学日滿台鄉によつて組織される 常後、七月二十八日第一回四分の れる 一方の一次 一方の一方の一方で 一方の一方の一方で 一方の一方の一方で 一方の一方で 一方で 一方の一方で 一方の一方で 一方の一方で 一方で 一方の一方で 一方の一方で 一方で 一方の一方で 一方で 一方で 一方で 一方で 一方で 一方で 一方の一方で 一方で 一方で

これを要するに同社の終 日本側で満洲側の主要称 日本側で満洲側の主要称

り事業の登成。 来地域が既認 を都市な除い をがしたてあ

世代の佐事更帯を必要さする結果。 世代の佐事更帯を必要さする結果。

多分に期待さるゝ

通信會社の檢討

特殊會社丈恩典は充分

目論見書の示す有望數字

一種に分ち、公蒙は前記の通り二十八萬株で、「競鈴二十七萬株(大麻) かして同社の紫紫に瞬間を経験を かして同社の紫紫に瞬間を終策一 かして同社の紫紫に瞬間を終策一 た。これた近野、大田の近り二 できれた。これたできた。これた近野、大田の近野、大田の近野、大田の近り二 できれたが、一世の近り二 できれたが、一世の近り二

大阪筋株況

庭意買慕ひ傾向

各地理事(吉林缺席)滿纖新京、兒玉奉天、霍田大連

(ユン同第四條に「但本規程第一 通出資十口未満の組合員に對 えては貸付を為さず」の但書 まては貸付を為さず」の但書

口

一、新京輸入組合定数量更及新京 一般に對したの株認を終めると共に一定の課定を整度サニ目の定時総言 一般に對したの株認を求めると共に一方が、この程度(満数を通じ内 一、新京輸入組合の低資間壁に耐水塊合館に対したの株認を求めると共に一方が、この程度(満数を通じ内 一、新京輸入組合ので紙上線電隙 一般に對したの株認を求めると共に一部の課定を整度する「一般に對したの株認を求めると共に一般で、一、新京輸入組合定数量更及新京 一般に對したの株認を求めると共に一般で、第三輪へ組合定数量更及新京 一般に對したの株認を求めると共に一般で、一、新京輸入組合定数量更及新京 一般に對したの株認を求めると共に一般で、一般では一般で、一般で、一般で、一般で、一般に対して、一般に対し、一般に対して、一般に対し、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対し、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対し、一般に対して、一般に対し、対し、一般に対し、一般に対し、対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、対し、一般に対し、一般に対し、対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、対し、対し、対し、 輸組聯合會

が強側に依然時期尚早の論あるた 対今回は撤回するさ申出で異議な 是案者則より消滅の意向を参酌 とCID一律に二割五分させず技 福主義を採るごさCID必ずとも 組合評由仕入に限らず内規を以 て絵衡単件か定め二倍以上の融 道か許すべき各個人又は商園に 付て豫め消滅の承認な受くるこ こことた旨説明

の番六百三十圓を唱へ目先强含み歩調を辿り四つ番六百五十圓、五

定時總

會開催

提案も少く平凡に終了

正案とり第四號議案は付規程改一に改むること(撫順提案)

官様の要望の趣旨に就てはよく一酸狀を示してゐるをが 對日引合開始 シ ア小麥の

通商代表部が専念努力

大きの経験があり吹めで研究が194

| 大田二十二日登出 | 株形は世界 | 著しく経験である。 | 本語の | 本銀行 | これを | 本銀行 | 本銀行 | これを | 本銀行 | 本の子 |

豆素麹等の取引を開始し度き意同豆素麹等の取引を開始し度き意同

も納食社も可成りの脚徐を以て連高二さは警ぶべきこさで、輸出廠

にかて躁寒はないもので見てよかしたものであらうから、先づ大陸 糖食社が脱粋院と発展した。

五年目には八分の配表

東京株式

◆現物前場〈銀建) 大豆(裸物 出來高 四十車 出來高 四十車 出來高 四十車 出來高 四十車 出來高 四十車 出來高 四十車

御申込は是非弊店を御利用願御 待 乗 の **今**大連 電話長五四 贈品

●演主嬢ーアオブデーシロド●



央館 銭

呼ぶアジア ※原義江・島村二主演

光へ

オール・ナーキー 出来の戦争抒情詩と暗 出来の戦争抒情詩と暗 で は こ 度と見る事の

リョ日一十二 畵映愛性母るな高崇のこ 版本日聖發全ロトメ 劇悲のンロデマ ……の子愛津清 女の筋三、狼の色桃

唐 澤 吉 掛六〇二八話

前後篇大會派表示の對立主際。

日印正式交渉ど

月月月月月月初 棉

印度政府の回答

松平駐英大使へ訓電

一、日印直接交渉の件は英政府より松平大使に提議されたものだから松平大使に提議されたものだから松平大使に提議されたものだった。 望な申入れ日印間に交渉を行ふてき用意な為で要あり でき用意な為で要あり

を記された。よって外を強にこの 国際を譲承し、松平大使に訓電す るこさになったが、訓電内容は大

関東州生産品に黙しては近く輸入・熊領印度支那と日本この通際関係 同國西質に於ける一般食料品の鑑問 通商關係好轉對佛領印度支那 船舶、輸出商等大に期 西貢鹽田氏來連專ら奔走

0

銀安と買氣で、高粱は大豆高に軽調は不申、豆油は南支筋の質に大豆は銀價の低落を解めたると買氣が「発標を辿り、発展の低落を開きない。

哈爾德(七月限(<00 哈爾德(九月限(<00 九月限(元安) 九月限(元安) 九月限(元安)

況(世三世)

六十九圓

九光光0

産

獨逸硫安 朝鮮輸入

| 日輸入の業定だが實施を対するの業に対するの業定だが實施を対するの業定だが實施を対するの。 **先高**見越

本大一豆(强調)單位厘 六月末 50690 5050 5060 5050 七月末 50690 5050 5050 5050 七月末 50690 5050 5050 5050 九月末 5050 5050 5050 5050 九月限 550 560 5050 5050 九月末 1050 1050 1050 1050 九月末 1050 1050 1050 1050

麻袋變らず

而國

RR

日

の女難

各地特產發送高 各地特產發送高 全開原 大豆一〇車 大豆一三車 全開原 大豆 五九車 京報 一二車 全面 五面 一車 電報 五面 大豆 五九車 大豆二三四里 高梁 一車 電報 五面 大豆 五九車 大豆二三四里 一車 電報 二車 一車 電報 二車

あり



を併せた大震強番組 とれで一十後 とがよとよりの 単で大震強番組 とが、これと、主流 が社とよりの の を併せた大震強番組 で 大震強番組 一日封切

月月 10010 10040 月月 10010 10040 月月 10010 10040 200 250 200 250 200 250 200 250 200 250 200 250 200 250 200 250

五

…の子里達伊

二如突りよ日一世

大阪期米

二戦、金額一八、七四〇、〇〇〇一減少である一戦、金額一八、七四〇、〇〇〇一減少である 避暑客吸收を目的に一 支那商招局配船

分の五安ご覧々なが 一部、倫敦十六分の一 高、倫敦十六分の一 高、倫敦十六分の一 高、倫敦十六分の一

巾場崩る

の情勢から

入關税に関する件

第一、二回さも夫々、 ※自二十五個店際、 大れた、配して先級。 大れた、配して先級。 大れた、配して先級。 が発見かく下げ遊らり を診解的中の折からり が発達する実験の がなり、という。

場はボンド二銭方品騰を示した 地理総関技能にて両月に於ける相談 生産制度技能にで両月に於ける相談 はボンド二銭方品騰を示した

第二回第二日

原料ゴム昻騰

かくて定時機會は十一時中総会となったが提出議案は近来にない少數でもの態案も確立と影響を順より撤職をのという。 く平凡な會議に終始した 家を可決したのみで何等の新味な 市內電話反騰

市内電話相場はききに電信電話会 一時四つ番五百八十圓、五つ番五 五百六十圓の安値を示さたが最近 大気落着き博覧を観に怯え燃液し 大気落着き博覧を関係もあり反騰

られるので一段の安

西中

「東京二十三日養國通」印度シュ 耐して外務常局はシュラ交渉に離して、外務衛に維着した公覧に 約万至協定の調印をなし、 日東南 まり外務衛に維着した公覧に 約万至協定の調印をなし、 日東南 は 大い意識で、英政府より回答あり たい意識で、英政府より回答あり たい意識で、英政府より回答あり たい意識で、英政府より回答あり たい意識で、英政府より回答あり たい意識で、英政府より回答あり たい意識で、英政府より回答あり たい意識で、英政府より回答あり たい意識で、英政府より回答が表 は 1 大の意識にでは、 1 大の意識にでいる。 たい意識で、英政府より回答が表 は 1 大の意識にでいる。 1 大の意識にない。 1 大の意識にないる。 1 大の意識にないる。 1 大の意識にない。 1 大の意識

利子引

下げ

野策を練つてるが

大連の特産

門野顧問 有力者で會見

本 「ロンドン二十二日養國通」門野町には「英民間協議會問題に購てる英國總業需要者順との第一大會議所前會頭で有力需要者にる事。 氏さ會見らた、但も内容は秘密に 附して居る

東京特體二十三日報 が附利子な七厘五型 下げたが、二十二日間 下げたが、二十二日間 下げたが、二十二日間 ではまると 日覧にこれを二の大月一日候金の大月一日候金 五毛に

大豆が発展ではある。 大豆が全蔵洲輸出の三糖具常な 上めてるだけ大連の特重市場に 出めてるだけ大連の特重市場に は、ドイツ仕向け が實施され、ば、ドイツ仕向け が實施され、ば、ドイツ仕向け が質施され、ば、ドイツ仕向け がで変数洲輸出の三糖具常な は、アラケを製造する。 こ何にしても一國の職権政策であるだけごうにも手の附け機があるだけごうにも手の附け機があるだけだっても一國の職権政策であるだけであるだけである。

管議期待外れ

一日二十二十五個方等

本人れたるか翻機として世界經濟

養騰、答替も日米第一、二回さも

養騰期待はづれの投物観出にて世界經濟

東東勝、答替も日米第一、二回さし

大人れたるか翻機として世界經濟

東支筋の質で强さく不申、互迫は

東支筋の質で强さく不申、互迫は

東支筋の質で强さく不申、互迫は

東支筋の質で强さく不申、互迫は

東支筋の質で强さく不申、互迫は

東支筋の質で强さく不申、互迫は

東支筋の質で最近

新桥全前

帝野金(現物 たべの たべつ たべつ たがり 天

滿 鐵 株 (保合) 東短前場 水販現物 大阪現物

止安高寄

天 相

場

100

東京期米 東京期米 前場引 前場所 前場引

五品强保合

本演定期の前場寄は大株二十銭高大新一個英語が引は四個二十銭高引は保合東京短期の東新は保合に寄つたが引は四個二十銭高の二百一個選三反接な入れ書市の五品は二三十銭高東新は二個七十銭高の高さ反接した。

對外政策の新方位

日・蘇・米の對英經濟戰線

はアメリカにこりなく多く投資市 場たるに留まるのと乗り、カナダ はアメリカにこりなく多く投資市 はアメリカにこりなく

多くアメリカの市場さなりつゝ

は北浦線路賣却問題に開きソ滿會

ツク氏

次回閣議決定

判所被事正裁

田中昌太郎

大連支店長高見三吉氏の送別會は大阪階船本社場事に榮頼した前同

豐田多三郎

高見氏送別會

緑布外交の來るべき創残な防止せ

政策に後期の憂いなく邁進出來政策に後期の憂いなく邁進出來

本に驅逐され、一九三一年カナダにおける外國企業一千二百六十、宣本金十七億四千六百萬非中アメリカの割削に企業千七十、資本金十一億八千九百萬非で外國投資金

にあるここはもはや疑ひな容れない。これがわが新たなる野外球ない。これがわが新たなる野外球である。今やアメリカ市場においては生糸價格である。今やアメリカ市場においては生糸價格である。

日印交渉を提議

外相、松平大使に訓電

英國政府に

満鳥交渉を打切り

り聯側代表引揚ぐ

ポクラ封鎖問題から

(日曜土)

日

の小園に野する製剤的關稅政策に外ならぬ、 大園型の協定が纏る等がない、大園型の協定が纏る等がない、大園型の協定が纏る等がない、大園型の協定が纏る等がない、大園型の協定が纏る等がない、大園型の協定が纏みが変に外ならぬ、

にロンドン廿三日登園通」經濟會 中前の會談は各分科委員會で小委 最會の非公職會議のみよので今週 最會の非公職會議のみよので今週 まなり眺かなものだ本日の公職會 さなり眺かなものだ本日の公職會 は午後四時からの通貨委員會のみでもった

ロンドン會議

で 国に有委員會は非公際にも揺らす で 田北省際に配布し競技暴露脱機に出 本 たのが特に注目された

では、「米の整明でし佛國側は「米の整明でした佛國側は「米の整明で

墺洪國

の皇帝に

日五十一名、洲線道附際地電鉄道保することに目立二千二 | 深定は次回閣議送電保することに目立二十 が附屬女書を更に立家する必要上下七百三十 が附屬女書を更に立家する必要上下七百三十 が附屬女書を更に立家でも必要上でも三十 が附屬女書を更に立家でも必要といる。

次席檢事 三桶市太郎

新院懷事 岩松 支干机州所檢事正

オツトウ大公推戴

提議と各國の態

の紛慢につき報告、正午散会した。部東大教授の講義中に於ける學生

業開始披露作

議で地方長官の美鉱左の個く決定

地方長官異動

機山文相より美濃

具體案は

近~作成

任埼玉縣知事

任香川縣知

个代表部から提出す

發券銀行の會同提議

ある、佛國は態度未定で障階してゐるがらかしこの問題の今後の展開は小協種國際の反對運動した國政府は同情の意を表しドイツ政府はムツソリーニ首相の强感により違々賛成したやうでした國政府は同情の意を表しドイツ政府はムツソリーニ首相の强感により違々賛成したやうで

「東京二十三日養國通」交通会議 で成することになった。 は、大学の世級には、一十三日養國通」交通会議 では、一十三日養國通」交通会議 では、一十三日養國通」交通会議 では、一十三日の限議に では、一十三日の限 では、一十三日の限 では、一十三日の限 では、一十三日の限 では、一十三日の限 では、一十三日の限 では、一十三日の限 では、一十三日の限 では、一十三日のに では、一十二日のに では、一十二日の では、一十二日の

分隊長會議 新京憲兵隊

「新京電話」高級製炭期を掘へ 「「大阪では二十四、二十五の曜日歌下 一各分階長を新京に搭集で新京憲兵 「「大阪の既梁を防止するため新京憲兵 「大阪の既梁を防止するため新京憲兵 「大阪の既梁を防止するため新京憲兵

【東京一

八絹輸出旺盛

「東京特體二十三日製」ロンドン養電によれはイナー を依しその王磁を後駆しオットウナ公を集帯さして推験 するこさを提議した、この報道は虚悪低迷し行き慣みの がこの職の提議にかりてから猛烈に反野してるた小協樹 がこの職の提議にかりてから猛烈に反野してるた小協樹 がこの職の提議にかりてから猛烈に反野してるた小協樹 がこの職の提議にかりてから猛烈に反野してるた小協樹 がこの職の提議にかりてから猛烈に反野してるた小協樹 がこの職の提議にかりてある代表はチェッコ・スロヴ

の態度にかいつてゐるものとみられてゐる(寫真はオットウ大公)

「ロンドン二十二日養國通」米のカズンヌ氏は二十二日會歸に點、管案を促進し物質を対上げる財脈で各國の政府と中央銀行が協力すべきことを主職とした方の漢字を提出した 「中ンドン二十二日養國通」常替安定に關する米代表部の整明により暴近暫く氣迷ひの暫でもつた終音空定問題を擬出してしまった。 「中ンドン二十二日養國通」常替安定に關する米代表部の整明により暴近暫く氣迷ひの暫でもつた終音空定問題を提出してしまった。 「中ンドン二十二日養國通」常替安定に關する米代表部の整明により最近暫く氣迷ひの暫でもつた終音を定問題を提出してしまった。 「中ンドン二十二日養國通」常替安定に關する米代表部の整明により最近暫く氣迷ひの暫でもつた終音空定問題を提出してしまった。 「中ンドン二十二日養國通」常替安定に關する米代表部の整明により最近暫く氣迷ひの暫でもつた終音空定問題を提出してしまった。 「中文・1000年度の整理では一個政府よりの極秒を明確ならしめたものである、然し米代表部では自然替安定問題を提出してしまった。 「中文・1000年度の一、中文・1000年度により、「中文・1000年度の一、中文・1000年度に表示で、1000年度に表示を表示で、1000年度に表示を表示を表示を表示を表示を表示で、1000年度に表示で、1000年度に表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を

に黙して三土鰯根、鳩山女根、小 作ること、したい もの二千四百九十九名、留保手に點して三土鰯根、鳩山女根、小 やうにしたら如何と述べ、これ 交通倉職さは別個に土木倉議に 昭和三年以降八年三月に至るまな作つてそれた閣議で決定して行 山本内根より土木倉議に関し 昭和三年以降八年三月に至るまな作つてそれた閣議で決定して行 山本内根より土木倉議に関し 昭和三年以降八年三月に至るまな作って、次に 法根より と悪に内閣の手許で右交通倉議の 異議なくこれを決定、次いで小山郡は立めて三土鰯根、鳩山女根、小 作ること、したい

世六日初額

口せ

北鐵買收交渉段取り

英政府をこき下す 変蘭代表の暴露戦術

で発脱に使は、一般は最多脱稿に出っていまっています。 四に有委員會は非公開にも指らずのものなりや或は内容に吹嘘を加めて有委員會は非公開にも指らずのものなりや或は内容に吹嘘を加め要だ。 必要だしては英政府の確認が単に形式能必要だ。

単一 英球所の 画答如何を 飯る 重視して おなるので外務管では右に関する になるので外務管では右に関する かまり 無意味 かっぱん はなるので外務管では右に関する はなるので外務管では右に関する

木陸相より交通食諭設施案に賜しの食諭に依り交通に関する國家の相以下各閣僚出席(海相談)光づ荒。さ蔵れて力説、各國の例を引きそ相以下各閣僚出席(海相談)光づ荒。さ蔵れて力説、各國の例を引きその事務が統一する要ある係各省の事務が統一する要ある。 交通土木兩會議 設置に決定 きのふの定例閣議

大橋次長外務省訪問で決定 國師方針につき重要意見の交換を等を決定しなほ交渉に對する滿洲

濱松聯隊の

職つて除りある程の好成織を駆けてる新市場の際液が支那關東州海 する新市場の際液が支那關東州海

大橋満州国外交次長は今朝來京、 1氏、北魏副理事長クジネツオフト標底に關するソ滿殿国交渉のため 人民委員会機乗部長コズロフスキ(東京二十三日餐園道』北浦鐵路 更に今夜はソウエート側委員外務) 兩國代表續々着京 を管臓の場所でする事になった を管臓の場所でする事になった を管臓に二十五日で験定されてぬた

廢止調査 対政部で統税

の歌歌に荒木陸根より揺譲するこれ十萬國の第二課備金支出な要求。五十萬國の第二課備金支出な要求

司法官異動

補學務部長

暹羅新首相

「東京二十三日養國通」 獲松飛行 ・東京二十三日養國通」 獲松飛行 ・東京二十三日養國通」 獲松飛行

百五十萬圓要求

南京政府、日蘇兩國に でいるサニ出日本政府並 「奉天電話」 養軍関時代の悪税である、 釈説は「財政部にてもこれを をして調査中であるさいはれてぬるが、 釈誦において完全に譲渡働 ある、 釈説において完全に譲渡機 ある、 終天宿さしては此ため級で かる、 終天宿さしては此ため級で 電氣通信令

『東京二十二日登國通』三木牧事 起は二十九日等年課職さなるので 起は二十九日等年課職さなるので 定、三十日登金することとなった 大審院次席検事 矢追 秀作 補東京控訴院検事長 金山 季逸 長崎控訴院検事長 金山 季逸

パホール大佐を同國首様に任命選 プラチャデイボク陛下は二十二日 日 温維皇帝

明後せんごしたりでしたりですかの商品及び資本なカナダより タワ協定こそ、周知の如くイ 廿五日離奉赴平 会社野立に関する関東州及び南滿 原東京二十三日登岡通】日滿通信

制及び不侵略協定の総

るアメリカ魅力の境大な恐れるの

拜見 内 宝

部費小田幹

五摄 東京 中東京神 著京

畐

年後二時十分安然線列車で水彩。 をは、年後二時十分安然線列車で水彩。 のため上京中であったが二十三日であったが二十三日であったが二十三日であったが二十三日であったが二十三日で

花嫁さんの寫真も來る

小河事務官歸任語る

第二回の移民團

うすりい丸船客

五百名近く來滿

なでならう、何は家族を内地から呼び寄せてやりたいが主になって高真などを送って来る事にて双方手紙でもやり取りして氣に入ったら晴れて武装移民の花に入ったら晴れて武装移民の花に入ったらう、何は家族を内地から呼び寄せてやりたいがまた補 「門司特體二十三日韓」二十五日 人港ラすりい丸の主なる艦客 由利元吉C編製社員>合津十郎、 長田雄次(三井社員)出村清水

植內務部長 一種內務部長 一世長崎縣書記官(三等) 一種条部長 一種長崎縣書記官(三等) 任愛知縣書記官(三等) 林學務部長 植 機 務部長 地方事務官(長野) 任宮崎縣知事 她書記官異動 栃木縣書記官 高縣書記官 (三等) 二十三日發國進』 かかっている 青森縣書記官 近藤 **酸**介 斯書記官(三等) 宮崎縣書記官(三等) 大分縣書記官C三等) 1縣書記官(三等) 府書記官O二等) 地方事務官へ埼玉 書記官(四等) 落合慶四郎 繁三 中島 田中 安井 真崎 佐々木芳

『東京二十三日養國通』海外輸出 は逐月順調に進度しつ、あるが人 以來の最高語談を減すに至った。 以來の最高語談を減すに至った。 以來の最高語談を減すに至った。 が從價十三、四割に引上げられた が從價十三、四割に引上げられた。 はある。 は一十八萬國に遊して、 大超之去る三月一日人親總物關稅 本超之去る三月一日人親總物關稅 本超之去。

庭 H を縦つて見て頂きたい。 家庭に一册 それと れるのです。 博文 博文 土季 土季 楠下芳 山田賀 贈物として誕生日の祝物 結婚の記念品さって新婚の



歴 美 なる 書 架

五圓五十錢 特價 第四條(相議案引)

各七圓五十錢

に喜を齎す春の使者!!

として本書は到る所の家庭

(總約四千五百頁

◆全 四 卷

各場分賣致します 七月十日迄

新築記念特價單部

廣大なる知識の寶庫 ◇いちど手にとつて御覧ください

まはる観測をくり返さず、何よりま無てトおかず、一々人にたづね もまづ手近な「日本家庭大日科事 そしてその日から創座に起るど く配載されてをります。

氣の利いた

家庭祕書

正次即編修◇ **專門大家鎮蓋**

を 複点、管果、舞踊、繪畫、書道、 整条、工藝美術について、響賞美術 が確認と相俟つて、さながら繪 地圖の苦心地脈を

日本スポーツ地画等各地居住の地理等間家の部力を仰ぎ最新完ლを地居住の地 職選及、発表を始め至日本白齢市の案内 京大阪を始め至日本白齢市の案内 京大阪を始め至日本白齢市の案内 の外名部が、古 の大阪を始め至日本白齢市の案内

Ttt音順の前部な假家の原即、
一 家庭娛樂辭典を養備 世界文藝案內とし 簡易なスポーツ辭典

明朗な沿線の風光

敦圖線を觀る

特 派 員

五百旗頭佐一

帯の通覧に登したがその宝なるも

数はからの残戦は午前六時に出 一氏が案内役を動め老職識まで 一般津井は大連市には脚線の深い人 で工真の出身三年前までは満俣の で工真の出身三年前までは満俣の

地か話でものであることを知っていただきたい、乾燥線のみが持つ

四節の山は舵く車割に迫って平野して一個門後は一気に下り抜さなり

いでこの沿線の名

に共風景を一變する「阿蘇山を

物語ってゐるのである

物のみを変して流

見るこの一帯には

温地に鮮人農夫

秋は南山紅葉して

い質感である、

べらせてしまった

貴い様性者、または戦闘の記念の これ等は様での鉄道建設のための

つき戦闘総越終工事に彼事とてるが職種の測量研に加って出張以來す

さは、喉き離れたその野生の草花の終りから夏にかけての乗客にこ

かこの景色な讃へてぬた、既に春

がないのだから協然の事、此上は がないのだから協然の事、此上は を力楽士の實を事げよ本欧洲貨幣 を表のは可能性多し本は英を開天

物保合を入化解袋は變らす。
物保合を入化解袋は變らす。
輸用 八月殿 二〇〇三一〇 同 十月限 一九八五二〇 日 十月限 一九八五二〇 田 平月限 一九八九二〇

綿糸强調

て地方の治安維持に低することに する二十隊へ編成し特別區處さし で地方の治安維持に低することに

方振武等

「本天電話」 関系天市長は市部間

市さすべきかは永らく未決定の市さすべきかは永らく未決定の事とすべきかは永らく未決定の

反日通電

日

除編成

灣東地區警察

奉天特別市制實施

今では時期の問題

閻奉天市長語る

タンクも送に地下水の利用に見

しのび込み旅の思

ひな一層に深め

張家口を動かずとて

協定線內大體平穩

字佐美○團長來奉談

さ要求したものである

のに躊躇せぬものであるが

(版內市)

源洲中央銀行は實業局の所屬

い事態に関しては、又考慮すべき

全然解消 特産營業の

> に邦商に對して注意を喚起した の新機構に就いて、営業者、特

一切の解消を行つたこさは、誠の重點に一致する結論を下し、

に音樂者も、此の為めに特命

こさが一再に止まらなかつたの

(=)

中銀の英斷

說

万振武軍頑張る

天惠の良水路

一、一、二隻の曳船航行も十分可能 は るに比してゆるやかでライター るに比してゆるやかでライター るに比してゆるやかでライター の地の後瀬の多いハルピン下流 のかに良好で利用の慣値も十分 をかに良好で利用の慣値も十分 をかに良好で利用の慣値も十分

かるこ共に航路機能 機態を行っため更に を なる諸施設を行った。

右の水路の状況は大體次の如 測量隊苦心の

三百萬元で請負

工事は摩耶殿院政場を製造し海底 を加つて三千戦の汽船を自由に入 港世とめるため一ケ年中を選して は之が監督のため二十二日南京を

滿鐵教育調查會

本人機論次郎氏(前大連婦人醫院本人機論次郎氏(前大連婦人醫院を入機論次郎氏(前大連婦人醫院を入機論次郎氏(前大連婦人醫院を入機論次郎氏(前大連婦人醫院を表示人 △印木氏○筆欄職界製水舎社々長) 観察中のさころ二十三日入武雄氏(滿緻審査役)平津

申案成る

七月中旬に委員總會

世紀、 大棚大型、 大棚大型、 大型、 大型、 大棚大型、 大棚大型、 大棚大型 大田フスキー部 に東京に集まる ◆定期後場《單位经》 等付高值安值大引 期近10時至10時至10時至10時至 漁期10時至10時至10時至10時至 漁期10時至10時至10時至10時至 漁期10時至10時至10時至10時至 漁期10時至10時至10時至10時至 漁門金銀對洋金對洋 一時半10時的11時至 二時半 | 11時至 二時半 | 11時至 二時半 | 11時至 砂票小聢り

さする臨時数人教育方針の吹草を要するもの、 事後後に 處する在滿日本二月際艦の滿 育調書館を組織し

クロー

生徒募集業及教養

英和タイピスト學院

る郁銀馨君

羅津港本町及

連ぶる 種毛糸 電話四四五七番 Щ 本

て縁便なる處置な態臓する主共に公安局に難し極人悲惨に益力な歌すべしさ臓能な髪し散響感が酸では北平城内外の大捜査な開始した戦盛定實行期に入り平津の治安平髀に後せんさしつゝある時これが養後處置な誤つては大變さあつて直に日本通の某な我公使館に派遣し の日本兵に向つて登砲したる不法行為の經過を逃べ日本側の要求さして犯人の臓器、責任者の臓罪、粉來の保障の三項を即時實行すべし悪北軍事の責任者たる何應就に手交した。右抗論文の内容は軍服を着用し帯動をした支那正規兵が大通りにおいて耐ら公使館區域通行中悪北軍事の責任者たる何應就に手交した。右抗論文の内容は軍服を着用し帯動をした支那正規兵が大通りにおいて耐ら公使館區域通行中軍北平二十三日養國通】支那正規兵の不法射撃事件は遂に外交交渉に移り本日わが公使館より有吉公使の名による戯重なる正式抗論者を「北平二十三日養國通】支那正規兵の不法射撃事件は遂に外交交渉に移り本日わが公使館より有吉公使の名による戯重なる正式抗論者を 何應欽代表懇願 【北平二十三日簽國通】正規兵の不法射撃事代に日本郷の正式抗議な受けた何應就に日支你 **法射撃に嚴重抗議** 正式文書何應欽に手交 て、依然さして農村僻遠の地の る。吾人は中銀當局の今回の態

保姆の資

◆かく老へるこごによつて同校は 保婦の資格や年限問題よりも其

| 元三 | | | | | |

校なく代用教員さらて就職する

ふ名識で採用してゐるだけのこ

がはない。これで同様に双撃撃がはない。これで同様に双撃撃に不も保姆の残害狀は

東新聢りな像へて常市五間、東新聢りな像へて常市五間、調調

◇故に関東州にても内地同様高等

武勳輝〜歸還兵

體司長、苑艦政課長、多田少將・地振下は抽籤の結果その多くが邦、なつた。張華政部總長、王同次長、張華 【新京電話】國都越設局第一回土 地取締・た記載氏が列席すること、なつた チチハル迄の嫩江 大佐 小林海軍 部司 令官、 伊藤海軍 拂下土地取締 方針協議

数生せねやうにさ 特來の問着の

日滿官民熱烈な歡迎

品薄を眺め

奉天に凱旋

【奉天二十三日養國通】今次熱河 「一時三十分養彩した、右帰還兵 は敷」物天に滞在の後大連に赴き は敷」物天に滞在の後大連に赴き は敷」物天に滞在の後大連に赴き 連雲海港築港

▲ オー到氏 (繊維物部長) 同本石本憲治氏 (浦級維務部長) 同れ時数「はこ」で新京へ ▲大內楊三氏(東亞同文書院長) 要主事)二十三日出帆はるびん・時貫一氏(駐在日本領事館外に、「同教授)同上

氏(大阪商船副社長)

咸咸 京川 羅雄 湖 恭 津港 町 行

(機管東京六六二武一番) 東京市芝區高輪兩町五十三 進堂麋

岡田博士の臨床

淋菌が即死する 外用薬レンコトラヴィン

送料內地拾牌海外四拾二錢 一個 医家用卅日分拾零

出来ます。出来ます。出来ます。出来ます。出来ます。

新製薬ョオビス。出現 さら数目には「ヨオピス」の著るとい数能を患者によてヨオピス」の著る

九一七五

八三八六

九九、四〇

强力な淋

今眼を閉ちじつさ母を考へて見ま

さられ、これまで成長数によって育

またい母の眼を見つめた時、野いたが母の根にさつては母の髪を語るよりからさ云ふ事です。 殴りないやさ しい母の眼を見つめた 時、野い いらのであります。 私は、母々男

まだよりない事で死んでもまつた。まだよりなかの間に、母は――私まだよりなかの間に、母は――私まだようなは、病質に

な者で、いよく勉強しなければ から着みて書だつまらの身である事 れら着がて書だつまらの身である事 れ

るや窓ちにして破られた。父は思

母の力。なんさ偉大なものでは

中村俊之輔

にはは愛の極化であると能じ

感激のなみだ

校幕攻科二年 仲 本

若い半生を子供に、唯く子供の気 おきの はい半生を子供に、唯く子供の気 な で 生きて頂かればさ 思ひます。 て 生きて頂かればさ 思ひます。 て 生きて頂かればさ 思ひます。 ここで 世親をお慰めして幸行を し いっぱい まついま は います と な で は し いっぱい まついま し いっぱい は いっぱいは は いっぱい は

スポートで見つめた。 は、かる事が出来ない。 かる事が出来ない。

てかくまで成長した自分を見つめ、心は母への感謝でいつばいです。世が生きてゐて下さつた事によつ、母・母・和の心からの叫び、私のしたいさ思ひます。

と 努める気はです」さ心からい

出來るだけ

母は偉大なり

したいさ思います。

母を思ふ

母の日を控へて

…貝を拾ふ

星ケ浦にて

びが盛んになるにつれて、かうとしなると、場合に向って海水浴や船渡

安主低の御注意をおき、下さい。 いてぬた為に無がつかないであんたかの御家庭に同じ悲しみを招くこ 歴史でデナアー〜水を動つてぬたたのないやう、大連繋響を加生保 のな、兵隊さんは後時になつて潜たののが銀年の倒ですが、あなた へきのさころに 思楽りになつて 潜している おび した子供は

一十一日 の鏡ヶ池で

和服に召す

に樹込み地風を縮織風し見せ避味総かいり込みガッチリこと総を極

他かれて來た

ピカノ

家 **枚を日につい** 母性愛を禮讃

あす。一母の日』の大連市の催し

聽け子らの純情

▲・世 に親云ご有難いら

世界に難してはどれほど慇懃して 満洲社会事業協会、会満婦人際性もした無限の慇懃がやがて母性に對 「母の日」が確されますが、大連する慇懃となりない無視がします。斯介会の 英同主催で 圣満一覧に 「母の日」が確されますが、大連する慇懃となりない。 「母の日」が確されますが、大連する慇懃となり、 「母の日」が確されますが、大連を表現が大きないでくれる といてくれる といてくれる というない はいまして 一時から 協和会館で母の会を関き を下してたますで、 大居陛下の御聴成

母親に對してはどれほど感謝してき限りない恋愛なそといでくれる

け、成人した後までもあれこれ

招かぬ家庭の注意

呪はしい水の悲劇

の京紬のレインコートがお目見得 いた艶々しい光漆を見せた髪子翻 いた艶々しい光漆を見せた髪子翻 を るこのごろ耐臭がいさも有職へ で りれます、日本服に召す今年の で りれます、日本服に召す今年の

一、關「扇の的」伏見臺小學校三年, 一、唱歌 伏見臺小學校三年藤田優子 一、獨唱(ママさんの題生日、兩 一、獨唱(ママさんの題生日、兩 一、獨唱(ママさんの題生日、兩 一、獨唱(四マさんの題生日、兩 た、これは十数本の糸に節 丁さ通風を完全に施してあり、春

四、ラデオドラマ「焼野の雉」 和本高女 関根かつ子 大 瀬生高女 関根かつ子 ボーズる 瀬生高女 関根かつ子 ボーズる 先の合コートさレインコートの報

知らないのみか斯うした危険な事なここになつたさうです。泳ぎな

版の人が複雑 助けやうさい が、よくかけ しつかりしが

ん一のは危険でありますから、なるべー 單獨で海水浴に出かける子供があ 自由を失って

す。これから御家族づれて解選びて他に浮んでゐるやうなだい小さなが続いかさないとでせらが鏡 い嫉見な、まるで水泳の心得のなを平衡でやるやうなわきまへのな はなるべくあんな船に乗せないで い兵隊さんが飛く岸遠く連れ出す

を乗出すなど無謀の限りで

愛見を持つたお母さま方へ

是非お讀み下さ

はしいものです。たこの泳ぎの出 本名者でも洋服や靴突きの値で水 に落ちこんだらなかなか自由の种 に落ちこんだらなかなか自由の种 に落ちこんだらなかなか自由の种

お休みになること 袋が棒、板、板、

五個から比較しまする飛ぎ四割安・十六側、バール・レインコートも と、と、のないのでは、このないのでは、このないのでは、このないのでは、このないのでは、おは、は、このないのでは、は、このないのでは、は、このないのでは、このないのでは、このないのでは、このないのでは、 **園したものが今年は十園内外にな** が一般向きさして受けてい さなつてゐまず、羽二軍、金紗地 トと同様にこれまで二十五、 水に飛込んだ 痙攣を起して なるべく浮れ

があります! しまいり徐 溺れ

トの特徴さずる近で・

特

のであるか私達にさつては強威は 斑かればならぬがさめごなく海いてくるのです。 その母の姿がさめごなく海いてくるのです。 その母の姿が

0

でかればならねさ、思は小拳を探っつき立派に成人して、母に喜んでもつき立派に成人して、母に喜んで 「女は弱けれご母は強と けっその言葉を除けば私は、母へ はの はりもの はりもの 関しささ、 日頃の 悪 田 無學でも尊

は必ず世がある。近江聖人は世 を造派な人に育てたいばかりに、 かを選な人に育てたいばかりに、 かを鬼にして撃時の織も解かせず かの職もが知つて ぬる さころで 何の教育もない世、然し私は、心からなる世への意敬の念で一杯で 、 親類の皮がなら押切って単身 だけは必ず立派に育けなかった世は だけは必ず立派に育てる」さ述心

でした。私は母の監験した心自由、満洲に選り、私な影技は入れたの 前途に如何なた とに使って私はない。 とに使って私はない。 雄が横はり、一

は、大家に楽しなって美りました。 さた、私に味はせまいる要校にも まって日本のなりのようない。 よって日本のなりのでは、一人の恋愛の手に よって日本のでは、母一人の恋愛の手に よって日本のでは、母一人の恋愛の手に は、一人の恋愛の手に でのようない。 でいるない。 でいるな、 でい 私は心から母を信

9

第三學年一組 中 大連女子商業 りませう。然はならば

な、、ないでは、一本業の時には何

現代人の常識の根幹 を作り上げる二大基 を作り上げる二大基 円壱價特 , ME

◇首切られ大學教授列傳

覆盆子

大森義太郎

少步的精神

出

マ旅行とスナップー グラビヤ 書報 馬場 若 輯 法學が於進 菊 五 百 話

展反望蔣

村田孜郎

口**河**(静)

松岡文太郎

事件

は何を表徴

9

大學敬授栗生

▽□繪『若

間半八郎

京大事件に際して京大助教養の大鵬即の意義の京大事件に際して京大助教養の大助教養

京大學生運動の經過京大學生運動の意義

生運動の意義

サビエー

ト・ロシヤ

の國

共産黨両 巨頭 の轉向 酸のか報かは佐表調の道の轉野さ相たさ新向と を選轉れ関し鍋 しに向なにた山

入森義太郎著 定價一圓二十錢 辨證法讀 猪俣津 金 經濟學 南雄著 た。中二個を翻破すれば単世だ。中二個を翻破すれば単世 定價一圓五十段 社論公央中

版

義太郎

ーロンモ・アジア

人學の 3 關 吾 展 0 題。真相 K お家騒動 の 少王 | 一次で野野町の| 浩 京大教授 亲 洌澤

未加索京教员 群にまじりて…中西伊之助 ユダ 見聞記一勝本清一郎 人受難

→米露の空襲あり 階丘グンテルビ内の丸市戸東 香切三京東着振五三五内の丸高電 社論公央中

辰

▽金の身の上相談欄

本 の影 坪內士行 今村力三郎 打

▽世界經濟會議の ▽叔父逍遙を語る

▽拳 辰雄

颐大 試 合 秘 聞

村 清 善 1 名作を競表 (佐藤生元四) 江 東 (橋本人の夢を) 青

お

本鄉

無

苯

け 陽

1250

西○團長凱旋 廿三日奉天飛行場着

【新京電話】昨年五月我北端出跡 一次をして北飯の東用列車を顕複数多の機性 をして北飯の大破機を配置して 一般整された就来共成熟版を駅 をして北飯の大破機等を企画して である。 「一次では、「一次では、「一次では、「一次では、「一次では、「一次では、」「「一次では、」「「一次では、「一

締切繰上げ

(子供の夕)
 ★新人童話大會(六時三十分)狐
 ★新人童話大會(六時三十分)狐
 括堂「瘤取り後日物語」足助和夫
 村もちやの族」大道清子「まもれ空」金津武夫 ▲連續講演(七時)

包紙 飞組各種

を対ニノーセー・大大大知

白帆・天帆此の印に限ます

採用 商業學校出身

京 JOAN

順小唄募集

(日曜土)

旅順管内の癩患者

共產黨員廿八名

國境外に追放

滿洲國最初の處分

【安東】本月十一日から賦行した 三千嶋を差引けば毎日約一千嶋が 「強いは悪ったが悪った」といるため腹急蛇に施設した 「一千峰嶋を毎日節続してぬるが湯、水池の一日終一千嶋の能変市標神の養輝に体」とまるかも知れないので現在の店の能験で下標地を毎日節続してぬるが湯、水池の一日終一千嶋の離かあってもう大地震が流りました。 「市民は十分の降雨があってもう大地震の能があってもう大地震が上の弱水量に大盤」 「中間として合語終四千嶋であって、正は十分の降雨があってもう大地震では矢脚り使用水をこころあったが悪い、本名だけ配給であって、は草脈横行に励して、大大地震のが安全第一 大夫さいふまでは矢脚り使用水をこころあったが悪い、本名だけ配給であるがは、本語の表では矢脚り使用水をこころあったが悪い、本名だけ配給水・高ところあったが悪い、本名だけ配給水・高ところあったが悪い、本名だけ配給水・高ところあったが悪い、本名だけ配給水・高ところあったが悪い、本名だけ配給水・高ところあったが悪いに違ってもる。 「大地震の地震は、一大などころあったが悪い、本名に関係江河水引入用の施設は、それに違い、本名に関係江河水引入用の施設は、といる大地震の調査する悪急措置といると、大地震の調査する悪急措置といると、大地震の調査する悪急措置といると、大地震の調査する。

取敢へず嚴重監視

株式、各地相場) 株式、各地相場)

皮膚を

護られよ

自動・軍法政・電話力・電話力

大連 1048

山口關東廳衛生課長

夢延時です。

電話三三七十番 松山町二 土谷 総點上眺望絕住格安調ル 別莊地三百即窮星ケ浦電

内地 士彦は遼東百貨店 三河町 池内 電話入六七五番 三河町 池内 電話入六七五番

米國ボエリッグ・タフェル社会

ち至身を侵蝕さ

クリーニングは開生町、東ドライ、電八三一大の間景質の大々的後出勉強の大人番地

ピアノ調律修繕

二番

学退なさい。

新京の水源井の設備 本月中第一 清水組の雄々しい奮鬪 期終了

事態後端洲國の首都さなつてから 一時間房至三時間餘を殴つて辛う なら急速なる解決ななずの要あ ボに悪まれない所ではある、殊に 事時である額、正午、夕方の三岐 消銀でも附屬地行政上また都市 といふ水側鏡の概要を 上つて行き とって行き から数はれる日が撃していつであ が際に 事時である額、正午、夕方の三岐 消銀でも附屬地行政上また都市 から数はれる日が撃していつであ がいまれない所ではある、殊に 事時である額、正午、夕方の三岐 がら数はれる日が撃していつであ が最高は入口の戦権、工事駅の滅 じて用を残びしめついあるが入口

五 三氏等は熱心な組合組織の後認者。場置格、髪皿艦耳に眺暖なく入賞。 一十五日舉行 を開き建設すれ日午後三時面事務 が開き建設費を約三萬さ見積り 組織の大欄を協議した の所に於て組合組織に付き打合會 が開き建設費を約三萬さ見積り を開き建設費を約三萬さ見積り を開き建設費を約三萬さ見積り に選び十九日午後三時面事務 した。 を開き建設費を約三萬さ見積り に要び十九日午後三時面事務 した。 を開き建設費を約三萬さ見積り に要び十九日午後三時面事務 した。 とのブール開きは来る廿五日午 砂糖 ではてるにが出めた。 とのブール開きは来る廿五日午 砂糖 のが出めた。 とのブール開きは来る廿五日午 砂糖 のがある。 とのブール開きは来る廿五日午 砂糖 のがある。 とのブール開きは来る廿五日午 砂糖 夏・各都市を襲ふ水飢饉

ある事が發見直に検束した

お (制種から数は人と努力する清水 して使途されることになってぬる (制種から数は人と努力する清水 して地域の 都設備 受保護の なりてお切り 新貨幣の総水施設は で こことに 変別な地域に亘って十五個 関都建設局に一低する営だといふ 戦の作業振りは してで強ってお切り 新貨幣の総水施設は で ここに 変別な地域に亘って十五個 関都建設局に一低する営だといふ 戦の多数な水源井及集水井を捌 不安依然去らぬ 安東の水道

毎日一千噸は残るが

海拉爾に耳る全部

來月も雨がなかつたら大變

枚送るりを 招集、委員會日本後三時より

ての警戒等に就



廣島ホテル 大黒町二二電 一〇三番地徳永電七二一徳永電七二一

譲店 菓子帝目下盛業中歸國 クサ 及胎輩の特別 大連沙河口大正並八五 三共科會 大連別場所を持ち、一大連別場所を 不息業に良く効何試れれ 不息業に良く効何試れれ 不息業に良く効何試れれ 本書 諸叔家ハリ条専門旅院

西公園町六九 西公園町六九 西

校学電もおもに 和田 高大 商會 大 商 會

パター、クリーム

近江町電停前電二〇四七番院

キン ザマンチュウ 連続角銀座通り 中文 パタクリーム ・ 満洲牧場 電話六一三四番 ・ ボッシチュウ 連続角銀座通り 費其他家畜類診療 要其他家畜類診療

株式現金

(就明書贈等) 大連市播辦町二二 強頼の肝 呼吸器障害口

二十五日頃には小河童連の鱧か今夜中にその水を引いてゐるか 用意で現在の制度給水のまと い、たゞ氣の

修養團顧問に

二氏を推戴

二十五日盛大に擧式

・ 暫く降雨が無しすここが出來るであらうさ

ではアールが開けないことで高女 大和小学、六道溝の三アールはウ 大和小学、六道溝の三アールはウ

防に絕對權威

金三拾銭増

二月六年八和昭

の順序で盛大に行ふこさゝなった

京も賦水の不平、保安、衛生野この尊い努力によつて遠からず

四田せつ子(三

定総のほかチップ 宮田よら子(**心今

川きよつとしれから敵々熱河に入るのだがカュー千鳥の女一十日も待つたあげく伸介人は「

奉天署に保護願ひ

奉天の防空演習想定

一今二十四日に迫つた

中口

甲に乗せられ

熱

河入の五美人

半壌から飛來して

奉天を爆撃

でいる。
 はいる。
 はいる。

 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。

 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。

 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる。
 はいる

驅逐隊三艦

新義州入港

の外口総行列、枕橋取り、水中相 一ボーロ、形込、変探し等の企販 潜水、一般四百米、二百米平泳 であり感食が期待されてゐる 下来、背泳 でがあり感食が期待されてゐる でがあり感食が期待されてゐる

新する総水能力さなる調である。 ・対党成後の第四水瀬井の金灣出 ・対党成後の第四水瀬井の金灣出 ・対党成後の第四水瀬井の金灣出

毎月五十圓の

日 【新養州】二十三日朝檀緑江安東下側に入港する庭庭製港部の第二十八鵬逐隊「臺」「夢」「夢」「夢」の三艦が七月六日競」が表外管林署华頭附近に入港すること、たり久しく軍艦が正り入港する。

旅順海岸で

叉大仕掛な密輸

水さして工事されてゐる第三水源

神秘境めざし

學生團の調査

東亞同文書院學生

黑龍江省へも來る

電話六五六五 番

登家 夏河家子海岸波打際、一百五十圓各種 電話六四七七番

呼吸器及消化器慢性病 肺門淋巴腺炎及费育不良

西公園町春日小学校前、大線完備

腎臓・血壓及婦人内科肺尖・肋膜及慢性諸病

工業用給水タンクさ

給水タンクも新京高女前廣場にほ第四水源池の完成さ同時に新

総州に来て某ば館に落ついたが二 本月一日瀧口につれられ京都から 日本日の大学を表示を表示して、 本月の大学を表示した。

世られ親兄弟の原

呼介人の日車にのはあるこばかりに

を監分職争で酸率をするのだ」を を監分職争で酸率をするのだ」を をなるので始めてだまされたことを 知り膨緩と裏川、西田の三名はの なかに離口の質手から脱れ二十二 をかに離口の質手から脱れ二十二

二十一日怪戎克捕る

小學校設立の

打合會を組織

豫算三萬圓見積り

関いる 関いでは、 ででは、 でいか、兵さん達さ ででは、 でいか、兵さん達さ でいか、兵さんを でいか、兵さんを でいか、兵さんを でいか、日本の、 でいか、 にいか、 にいが、 にいか、 にいが、 にい

躍進途上の羅津港

奉天の

後數時間後の使用と雖も其の作として使用するも、前配の如く 信用電話

運命 於化學的に出級說明了年 美容 博士法文等與即書送學太 伊丁八〇滿洲牧場四 市田源空 東市春日町一七百百合美等研究所 市田源空 跡)電話三八九〇番

家政婦 電型六六四番

不用 品高價買受

府天電话六八四一番

電話二二六四五番 性膚皮

満日案内 貸衣 器 日

貸衣 袰 響艦用

女子部も開設

好成績ををさめた

撫順縣下の日語學校

一月から日語學校を開設、

修養團發會式

は本年一月から日語學校を聴設、 地在六十餘名の生徒があり好成機 を示してゐるが今回更に女子部を を示してゐるが今回更に女子部を を示してゐるが今回更に女子部を

視察團の北鮮

安東警察廳

は六月二十五日來謝、開展婦人會に開原」舞踊の天才前海稻子一行

の間は代金を添へ方面

三番東京樂院

に方の越中掛入記名間新 上星代無

目丁一模新。京東

士士士士士士士士

玉置合

偽醫者のエ 婦人病院の退院者を狙ふ 口診察

前澤稻子來開

異動山警察

大集團匪賊が 襲來の情報 三千元を贈ると傳へらる 怯えた新賓縣下住民

借金をむさばる不良洋車夫が多い に続人さ見ればつけこんで不當な で、「な人で見ればつけこんで不當な

不良車夫取締

斯毒化

天 瀬、大 木 大学戸 湯 一七 小林大学戸 湯 一七 小林大学戸 湯 一七

参議官の運轉手 萬引して捕はる

『チチハル』十九日夜十一時頃が 内土木型築綿製業○○公司使用人 安里浦人遊豚繁華閣で素見中の市 安里浦人遊豚繁華閣で素見中の市

煉瓦で一撃

遊客の喧嘩

奉天で餘罪多數發覺

舞踊團來鐵

を製いる事が を対し、 をがし、 を対し、 をがし、 をがし、



. A33--10

LAVOCAT

疲慮の後養のでは、

に百全

あ貨國 り店行

才品 臺 部 店



がのきさぬは30 祖始の業信果 計統 報日 査調 番六六七四電·町河販市連大

需

般全作製の動活型小

治淋劑の權威

綜合新期は現代醫學の定路

運動起る

避難民の窮乏につけこみ

散々暴利を貪る

草河口驛で

列車撃る

頭に袋を被せ

四時間も室内を荒す

人を監禁

チチハルの拳銃强盗

藏 春五五〇三便

印 東亞印刷解於 刷 社資速 般 野 チンク 木

大連市近江町 電話七三六六四

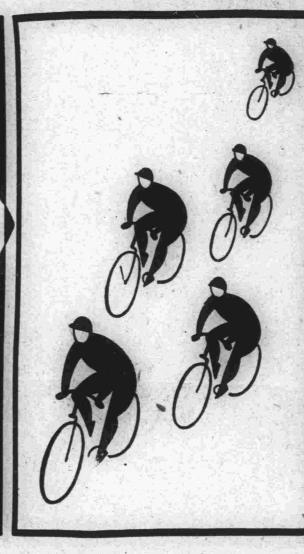
連支店

DB 走

在庫豐富 **価格低廉**

大連市連鎖街 崇町通り





海嗎呀

大権市が表現に記憶を通







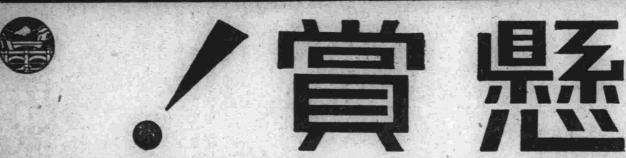
治商

商

各懸賞係宛

◆ まり と爽快・なる と まり と 変音 こ t 是非 必要





製特舍工精·定指省道鐵 リムーロク・ズイサ六十

計時道鐵●ス

兩行流年33·製特越三

マヤジパ行流・スラク

スーケトッレガシ●スラク

入ブーュチ・型小用行旅 い多が率選當故賞懸の丈洲流

磨齒ンオイラ●スラク



叙せられ越山

船側にも大いに黄色ある

・氏方に使入した四人組強盗の主 ・氏方に使入した四人組強盗の主 ・下帯線線が経際に逮捕され犯行 を逐一自由したので他の一味し近 ・変捕される見込みである

元粮多博 賣大張出

キサスな油倉は最ジョーデ・フリ

廿五、六

四人組强盜

主犯捕はる

元の枝の幻を捨て

結ばれた戀の緣

若くて美しき藝妓『富彌』ど

七月

日は

青訓所記念日

大連でも記念式擧行

館に御來朝御一夜を送られたス東京二十三日餐園通』職布の公

日

株父宮殿下さも御野面、終つて午 を確なる宮中御歌徐を聚職され、 田の御通講でこの度御來朝の趣さ

カール殿下

宮中に御參內

等兵中村正一("三)が危險信號を無 第四師監歩兵築八職除繁六中除一 第四師監歩兵築八職除繁六中除一

新京白書の惨 犯人嚴探中 一妓生を射殺

軍警正面衝突

「新京電話」滿洲國執政所を完護 小銃を握って東び同家に現れ家内 監証して接続を極め新京最近の事 各地で、外出中さて拒絶されたことに か、外出中さて拒絶されたことに か、外出中さて拒絶されたことに か、外出中さて拒絶されたことに か、外出中さて拒絶されたことに か、外出中さて拒絶されたことに かっていかまが はる一方非常線を要って変しの図名を射 着を聴慄せらめた、なほ変人が鬼 同し門第五談長党第一に変明なんさした ける一方非常線を要って変しの図名を射 着を聴慄せらめた、なほ変人が鬼 同し門第五談長党第方に至りまで いっていかなしの選走した、急報に 血法を浴びた部脈は南脈線の下に 兵の門第五談長党第方に至りまで ける一方非常線を要って変しの図名を射 着を聴慄せらめた、なほ変人が鬼 同し ない 外出中さて拒絶されたことに かっていまさい より首都警察職では現場に乗せつ 脱き変でられてあったが変して返りにして変態を確めます最近の事 各地 変をし一旦引返した彼は九時半頃 現場は血に染まった妓生の死亡が たらのさし調査の歩を進めてゐる 割り ないとしては終りにし変態では近の事 各地 変形し一旦引返した彼は九時半頃 現場は血に染まった妓生の死亡が

知らぬが佛で

宣傳ピラも

虚禮廢止の

警官兵士を殴る

大阪師團對府警察部

豫防線突き破る

惡疫跳梁頻り

第二養老丸船員に赤痢患者

水上署躍起ごなる

に海移属では水上署真立會ひのも

あつたが今後は更に警戒線を搬電

正案否決
動務時間改

實滿

第

囘戰

けふ午後日

四時二十分より

滿倶球場に於い

て

粕は難い不場

此道健康に通す

五散會

でホワイト

見子一保建

俱

かつ

實業から

役會議を開き各部長の豪製を求め合せのうへ廿三日午前十時から重要さする家を樹て各部に置否を問 数待時間の合理的改正を期し七職總務部ではかれてから滿癒本 滿鐵本社內

の箇所は社外機関で同一歩調を「り職等に否決された」

附近で水泳ぎ 吞氣な外人船員二人

15円書 展

竹田芸 管雄氏

夏の御家庭用品

一四オンス 四十四銭

本各地名

拔

揃御店

三福屋履物店

洋ッター "入へ楼館県映場広西 こ町河三市連大 七九八七誌電

到 紫人服用 手 藝 用

大阪市谷町二丁目中川川町上

界

各

食料

大山

宅

店

金六百五拾圖

市市

處方眼鏡 責任調製



子生學













店 日催開

六月二

六月二

延順天雨

1001世頭(田広県 禮 大庭慎

を押し除け鑑売の様式を子へごして を押し除け鑑売の様式を見であった。 を押し除け鑑売の様式を見であった。 を押し除け鑑売の様式を作った。 を押し除け鑑売の様式を作った。 を押し除け鑑売の様式を見ゆる酸軟 を押し除け鑑売の様式を見ゆる酸軟 を押しない。

間へ先生な思はせたくありませ

けば入籍させる | この心意無、徳田邸の陽は明るい真面目です、四人の子供が片付 | この心意無、徳田邸の陽は明るい

場のコンデイション依然良好で、 おれてファンの足もつき、 樹蕾のまれてファンの足もつき、 樹蕾のまれてファンの足もつき、 樹蕾の

臨時競馬

原本省階を命ざられ二十三日出版 から親まれてゐた早齢真一氏は今 から親まれてゐた早齢真一氏は今

朗かに離滿 早崎眞一氏

=第一日=

した穴しなく午後は次の如き成

精神を普及に

徳田秋聲老の結婚

田秋繁老に人の世の繋が眺び訪れて東京二十三日養園通到和黙ノラ

(T)

老は一昨年の夏小石川自山の郷子の幻で追びつつか

て先生の一生に一身を探げます

乃木會の拜志部長

意氣込んで來滿す

○一第カ久耐◎

淪洲代理販賣店

電池商

湯浅蓄電池製造株式會元(陸海軍御指定工場)

名古屋、速建總

質良く溶崩れず永保して經濟第一

一般御贈答用として實用向好適品

品取主 な 目扱る

冷凍魚、鮮魚、鹽魚、罐詰各一

御相談に應じます

鑛

業

所

式

店

女の大切なお顔

商

町

槃

連

大

然回復促

ネマン博士發見 米國ボエリツク、タフエル社製

圓二十錢 特約店 楽ら第八號劑ス

電伊三八勢 ピゲリ

大連市西邊(常監督西広村中间)

(賣多利薄富豊庫在)

大阪商船(村大連支店) 電話四二三七番

山丸六月三十日

船速出帆 御 順。

答季節

第上ます。 當年もまた中元暑中に不 相變御註文の程を偏へに希ひ上ます。

サーワ白粉 設 査 元

◎丸

商

店

替日座東京七一〇 電略Oミヤ

日 学



打る、関も このタパコ

総吾平椿油 WHICH WAS INVESTIGATION かどや油

照國丸 六月廿九日 七月二日前六時 七月五日後五時 七月五日後五時 七月五日後五時 七月五日後五時 河號 六月十八日 東九 月 二美時 東九 月 二美時 大月十二十八日 後六時 一七・六一八番

御贈答に

ぬ、經濟第一の家庭必需品

て、長く置けば置く程良く

たり、用ふ途中に溶け崩れ

新両切タパコ

超支資本 張本 所店金社

内地、朝鮮、臺灣三十餘ヶ所 下 關市 竹崎町

株式會社

社

援運切東林濱京天順口沙 連 新市符 伊取案案案案案案案 大勢次東南東南東南南

所令社大連支店 電話四二三七番 電話四二三七番 四日市、橫濱經七月二日 七月二日 溶崩れず徳用無比の ミツワ石論 溶過ぎたり、溶励れる更な

何れの御家庭でも軍實なも じ調子に用へて、三倍保ち のとして悦ばれ、品質優秀 く、程良く溶けて終まで同

マルセル石鹼 り煉石

(圖寫縮包入國打一•包入國打半•包入國個三形大用德)

网照

高波部隊宣撫工作畫報

策を極力支持してゐるものである「寫真はハル全權」



行發日三十二月六 原 未 勢 人行襲 治代喜本楓 人婚姻 廃武 村本 人剛印 地番一冊側関公東市連大 1報日洲南社會式株所行費

※印刷一般

刷所

東京二十

米代表の聲明

を選升を横は二十二日左の如く語 安定に闖する米代表部の繁明につ をという。

日米仲裁々判

銀の供給統事がに政府手持銀一里ホノルルに陸還もの供給統事がに政府手持銀一里ホノルルニ十二日養國通」前米 締結望まし

一、委員 メキシコ、アメリ

日米が太平洋のでは望ましいとこれであった。

ころだの平和な念さする

八日 金田

おの夜、概息は、冷難に八田を 目が 大夜のこさを思び出した。

らて、総合に対って行き

さの返事だ

てらつしやるやうに聞いて来たの

確に、こちらに入院し

夢のブラジル

七リのの窓内のの窓内

らつしやいませんさ思いますがし

「相良さん?さア、

相良が入院だる聞くる、鮎子は

太功記十段目

級高等官七等

を を を を かし、 や にし、 や にし、 を かしないさし考へられない。 あんなに完態でした。 を あんなに完態が、何かの悪 さ、 続子の想像は、自然、そこに で で で が、 の で の が、 の で の で の で の に 。 に の に 。 。 に 。 。 に

マカリませんの、様長後司さ言ふた人の方ですけれど…

の無 娘 昔八オー 輪を

富士松綱太夫

整五 條

てりょ、ぢやア、神田さんのお家。

特務部產業擔

八級俸下賜 九級俸下賜

松田

北鐵內部紛爭解決

滿蘇委員會を設置

妥員選任ご交渉案

山林方面では今度産業方面の 工業方面整督さしては耐工者より本局より入部の庄田作輔氏、化學 は 山林方面擔當者さして、農林省山 排電者八名な増員するこごになり 兼大連療病院動務な命ず兼大連療病院動務な命ず 大連婦人醫院長に補す

きの女中ル呼んで、見舞ひの水薬の彼女はすぐに、鎌倉に見物はう

えがあつた。

忠臣藏

七段目

市坂坂東東

村三彦

婦が言つた。

融工省より変活勇氏が赴任す

つた、なほ法隷方職の撤យ者としつた、なほ法隷方職の撤យ者とし

兼關東總務院務官

日萬園に上つてゐいまであり、こが明かであり

長の権限問題

つてゐるさ

閣議決定事項

關東網絡院器員

大連婦人醫院長事務取扱を召山崎 司長)二十三日入港ほんこん丸







の歐洲諸國の對立 經濟會議暗礁に乗り揚げ

米支の意見相違 銀問題の小委員會

附屬特別委員

聯承認尚早

アメリカの極東政策ご衝突

三の異動は二十三日左の如く登表、大連婦人際院長の後低その他二、

關東廳異動

從六位動四等 西脇

任命

(日曜工)

安員會聚二(他久默策)分科委員一前,午後に取りヒット

委員會は二十二

する部分を影響した結果、観の供 したボウア大佐はソ国旅行の結果 ソ職邦の承認は赤化宣傳問題そでピットアン決議家第二部銀に關 ツ聯邦ペ年公式採問を終へて静来 置てべきことを邀記し ルーズヴェルト大統領の意を含み 共に、ソ聯邦へは非公式代表を派 でピットアン二十二日登國通 銀間 【ニューヨーク二十二日登國通】 [に基さソ聯邦の承認に反繁すると

國の豫算

蔵出に豫備金計上

一主義の

米ポウプ大佐の報 カの行動の自由で記は極東の事態に

陸軍三等軍醫正八位

關東聽醫院醫員

松田一彦

任關東聽醫院醫官(各通) 11001 際に「はづれ弾丸」を撃つか。 れ弾丸」ださ、こつちも支那軍いふに事缺いて中つたのは「は

壁を数起した。「は 「はづれ弾丸」が淅州事魔を恋 脳つけて行った。

たのは、

「それでは、二號室ですから、ご

京山 幸苦

富士

安定策さが正配候等。 お随て世界經濟の壁直しが暗礁 話で降いたま、を言ふさ、運転

地であった。 から、小児科病院だり) なんて、鮎子には、ちょつさ合脈。 なんて、鮎子には、ちょつさ合脈。 なんで、鮎子には、ちょつさ合脈。 なんで、鮎子には、ちょつさ合脈。 た対応には、秋田小兒科病院で書かれるから、自動車が極着けになってお果れ」 見るさ、まん中の影響に、様息 一人の貴婦人が、心痛に充ちた顔 からて、立つて居るではないか。 だらう? しいではないから

Eto.

九九〇

三五三五

入出議第案を部別左の如ら(単位 て大體章定を終った大同二年度能

一體、何事が、相段の身に起つ

も一ツ取得すか。

内地に知られてゐない

河 夜 (文)

の地で、概消を差し挟み、峻峰蛇の地で、概消を差し挟み、峻峰蛇が

脱兎の如く敗退したのは笑止千萬、然しながら、皇軍の猛撃に難して然らない。皇軍の猛撃に難して

のため長平丸で來連約一週間星エル・チャンシー氏(カルフォ

東天

丹江操 生株 (第二) 夫一 サンナばらしきます。 大衆の歌! クッキ 君に氾濫する ら 魚 金 の 池 記 本 田 お の 母 乳 本 の 母 乳 本 人 や ち ぢ **の 会田 ** 献 月室 子津志岡永 ■繁量見口山 本製山谷長 ◆樂普 (樹重見)ロゴロゴ西土

ヴェニスの謝肉祭 提琴奏鳴曲 新曲 カストールとボリュウス 新角 カストールとボリュウス

#ヨオム・ルキューは白耳義國の作業で天折した。彼の田東・フィを影響がした。彼の田東・フィンを歌響がした。彼の田東・フィンを歌喜させたのが。海婺のヨック・フンケス夫に新書されたのが、海葵の精験を知らんとするる。

本のた北井淑大歩兵少尉以下五十 殿職を捧げた、鄭士等は二十五日 なった北井淑大歩兵少尉以下五十 殿職を捧げた、鄭士等は二十五日 なった、渡は瀬に祀り、臼衣に包ま 以、各際標、竪椋生徒等多数の出 れて後送、内地へ凱旋するこさに 迎へがあり、頭士に對し心からの は、各際標とし、窓に不幸厳荒に協 は、各際標、竪椋生徒等多数の出 は、各際標とし、窓に不幸厳荒に協 は、各際標、竪椋生徒等多数の出 は、各際標とで、岩井在釈葉人介含 は、大会では、一般の出 なった、東古に對し心からの は、大会では、一般職を捧げた、鄭士に對し心からの は、大会では、一般職を捧げた、鄭士に對し心からの

金塊器輪の寒味につけ込んで小崗・繋部線器可提の要職に逃っられた。氏は二十三日入港香港及で草泉来全地、計一耳、乙十

實業部總務司長

新任の高橋康順氏來る

作曲家の杉山氏

ズム浴衣音樂

金塊詐取公判

長城線に傷い

氏は二十三日入港香港地で を がく見て廻ったがそれから一 を がく見て廻ったがそれから一 を がく見て廻ったがそれから一 を がなく見て廻ったがそれから一

亚州普蘭店

白衣の勇士來る

廿五日に内地へ凱旋

被告等は統一審理を希認し、 を告等は統一審理を希認し、 を記し、 をこし、 をこし、

紫癜上經點不可能さの意見有力で で立ち公特職等を行ふ以上、統一 に立ち公特職等を行ふ以上、統一 に立ち公特職等を行ふ以上、統一 に立ち公特職等を行ふ以上、統一 で見られてゐる なほ佐野學等の思想轉向は獄中 なほ佐野學等の思想轉向は獄中 なほ佐野學等の思想轉向は獄中 ないかする。

思想轉向の被告は

分離審理されん

法廷闘争を考慮して

本語が正常の慰給療施のため社勝

ひ、高利賞の影響・というには「財産」とない。

「は思ん公療・経済で行う工学など、、一度
「おり、ここが出來す、全く高利賞
から融通を受けてあるが、一度
「自はれて」生思給證書を取り
「戻すここが出來す、全く高利賞
から融通を受けてあるが、一度
「自はれて」生思給證書を取り
「戻すここが出來す、全く高利賞
の食物に終る者が多数である事

「は思給證書を取り
「は、思神賞の手に渡った以上、高利
位で食出すここ、なる等で内帯 か出品する事に決定、なほ浦河画
では、高利賞の手に渡った以上、高利
位で食出すここ、なる等で内帯 か出品する事に決定、なほ浦河画
の食物に終る者が多数である事
し立
「は、思神賞の書に、おり、一度
関分の慰給題を限度に目歩三銭
要願こそれに関連する事と認念記
で、
の食物に終る者が多数である事
な、高利賞の食物にされて来た思
の食物に終る者が多数である事
して食出すここ、なる等で内帯 か出品する事に決定、なほ浦河画
で、大野棚舎、水野棚舎、小海宍崎、からは高利賞の食物にされて来た思
の食物に終る者が多数である事
な、高利賞の食物にされて来た思
の食物に終る者が多数である事
な、高利賞の食物にされて来た思
の食物に終る者が多数である事
な、高利賞の食物にされて来た思
の食物に終る者が多数である事
な、高利賞の食物にされて来た思
な、高利賞の食物にされて来た思
の食物に変ない、・非常な、福音で
をおいて、おいのは、「神楽」をは、「神楽

本共産業満洲地方事務局の被告本共産業別にかいる治安維持は連及無利にかいる治安維持は連及無利は今秋県近されることがなる。

満洲共産黨の公判に

田か?因際かり

て居たので批評の絵地がないが

配用しては三回戦に勝つさも四

野荒木の餌合せになるから知れな 置ってゐる形勢から二回殿に劣 進するか、剛軍さも好



江盆

るる應のお職はこのごろ非常なよろこびに望まれてゐる、さいふの はこの称大きなおなかをしてゐた 大頭の牝鹿が影流つゞけさまに自 いまだらの美しい小鹿を一びきづ いまだらの美しい小鹿を一びきづ 中の別天地に平和な生活を強んで、一地の別天地に平和な生活を強んで、一地を動き腹々さらた幾千 --

電園の

鹿の赤ちやん

溥儀執政に 盤を贈る

大洪水目

睫に迫る

大連市民外教会では来る二十五日大連市民外教会では来る二十五日大連市民外教会では来る二十五日大連市民外教会では来る二十五日大連市民外教会では来る二十五日大連市民外教会では来る二十五日大連市民外教会では来る

小銃射擊大會

返品返金自由・古帯道具の舩塚驃

4379

鐡Ⅱ

增

本は連日一尺が至一尺五式を増し で各地共今一尺増水すれば大洪水 で各地共今一尺増水すれば大洪水 で各地共今一尺増水すれば大洪水

第二次食罐を開催の割である

僕はこの前四家女子さんさ來ま 七日大連區和會館でやります。 七日大連區和會館でやります。

練習生視察

九江は既に全市浸水

声柳辯護士の登錄許可され

辯護士會の態度注目

防水會議

十名は運輸部本部企業の大佐に引率されて来述

た 雨に揚子江一常は強る所に氾濫九 で 最大学 で 大田に揚子江一常は強る所に氾濫九 で 全國秘密委員會及び揚子江密 一 本長江防水倉屋を除艦、周揚子 一 本長江防水倉屋を除艦、周揚子

社團法人を設立

低利の資金を融通し

高利貸の魔手を防ぐ

滿博國防館に

軍部が出品

事變の各種記念品を

約三時間討論審査を行び午後七一ろあった

南京で開催中 上で主張を ・企業課長田別書 ・企業課長田別書 ・企業課長田別書 ・企業課長田別書 ・企業課長田別書 ・企業である。 ・企業課長田別書 ・企業にないましたが ・でに選輪事務の ・でには ・でに選輪事務の ・でには ・でに ・でには ・でに ・でには ・でに ・でには ・でには ・でには ・でには ・でには ・でには ・でには

一セル式歩兵銃

◆射弾 五登 ◆射弾 五登 ◆射弾 五登 ◆射弾 五登 ・ 対弾 五登

①要の流行手載と簡単版作り方 ②野学を乗れた「機能薬癖女鬼」 の別題三大附銀つき、本論と除せ て四冊で五十銭の総人俱懸部七月 で四冊で五十銭の総人俱懸部七月

臨時競馬 ▲申込締切 正午まで

馬場のコンデイションも好調であ 震騒を受けて絶対の震馬日和で、臨時襲馬第一日は海影りに涼しい 第一日午前 神戸養大連行のうすりい丸は瀬戸 内海非常なる最終のため二十二日 夜來四國今治海に優海じ二十三日 東記七時同地費の電報が来た二十三日 大事・一日本 うすりい丸運る

予 薰

二十四日

か補しい感じであった、常日午前

けふの小洋相場(九時)

夏の感觸!

た許可すべきであるさの意見に 容れ地方民の要認に従ってこれ。特にすることもしの滿電の情順 初夏の夜に相應しき

實用足袋卸賣

電話 四四五七番

山本洋行

を許

可

の運転について浦城管局に對これ ため諸電管局では既び同場間バス ため諸電管局では既び同場間バス 消滅では頻道部燃果味常局でこれ 次を採り直に滿電管局に回答を發放を提り直に滿電管局に対いて是後の数を見、二十三日正午から開かれ 世局者は確る であること、なつた、右につき消電

で最後の審議

キリンの生ビー 鎖街 皆様を御待ちして居ります デワ ーの酒場 ルが

電話六〇四二番 瓜松有西原 谷浦馬原 長知 農知 邊周 週 長山

通知申上候年前十一時死去致候間此段辱知諸賢に御年前十一時死去致候間此段辱知諸賢に御







夏の實用品特別大奉: ◆二十四日よ -----E

◆吳服雜貨、子供用品、家庭用品等 階

毛糸は ドウ専門 店

して考望

貝を拾

3

星ケ浦にて

幸役

满

一十一日の鏡ヶ池で

の鏡ケ油で一

びが盛んになるにつれて、

シタ

*

京大

サビエート・ロシ

に於ける學生運動の經

0

京大教授

群にまじりて一中西伊之助

ドラツシュの

お讃ぶめつ四二てあい かる。にてケ立河り防 ぬを筆画蘭年で上や像

見聞記…勝本清一郎

ユダ

人受難

正がっテルビ内の丸市栄集 三京東書振五三五円の丸部電 :論公央中

▽金 の身 の上

相

談

本への影

小

打

「暑さに向つて海水浴や船遊ぎっしてあることでせう。い

方の神家庭に同じ悲しみを招くこ

母親に對してはどれほど感謝して

職合會の共同主催で全滿一齊に

口」が催されますが、大連

招かぬ家庭の注意

い水の悲劇

愛兄を持つたお母さま方へ

是非お讀み下さ

滿洲社會事業協會、全滿婦人麼懷

までが、實際は案一一時から協和會館で母の會を開きまでが、實際は案一一時から協和會館で母の會を開き

明ない恋愛なそといで

た後までもあれられ

▲・・・皇 太后陛下の御謎辰

れ出るために産みの苦り

眼し安々と眠られない苦勢をつ、攪乳期、幼年期、少年期と夜

明二十

あす『母の日』の大連市の催し

性の意義を更に考へ直し、それに 放送されるこさになりました特つてゐないやうです。でこの母 六時半からラヂオで「母のダ」が特の意義を観現し、同後は外母に難してはつきりした考へを 一般婦人の夾倉を観現し、同後は 野する正しい観念な高調しようさ 聽け子らの純情

一、唱歌 伏見蓬小學校二年女、一、講演「母性愛」 西內 駒路

さいふのがそもくのあやまちでい兵隊さんが舟で岸遠く連れ出す いが見た、まるで水泳の心得のな 知らないのみか明うした危険な事なここになったさうです。決ぎな

遠く船を乗出すなご無謀の限りで に落ちこんだらなかなか自由の はなるべくあんな船に乗せないで ても洋服や靴突きの歯で

をこのごろ形具がいこと有職へ感じられます、日本服に召す今年のどられます、日本服に召す今年の 無数 がリーン系のもの、中年向きさしてサビバラ色、 がリーン系のもの、中年向きさし では納戶、鼠、深川鼠さいつた系 では終りではなつてぬます根物に全域 がかれていたができましておどが、またができます。 世界を展開してるます 用になり、 工ご通風を完全に施してあり、つてぬます、純絹國産品で防水 に輸込み地風を縮緬風に見せ流味 を多分に含ませたもので、 完全に施してあり、春一純絹闽産品で防水加

かの東な 五側から比較します の二十

給型は新型が次々に

りして謝れることがあり 泳げば安全ですが、 るだけ続いて見るだけの なったり、潮の工合が になるさ大抵の子供け

トの特徴さする所でせう でも深姿を持つて行くすると、又多少深げるの上手な人しまし

婦人雨具和服に召す

ピカノ

あの

飽かれて來た

|安地低の御注意をおきゝ下さい。 | いでゐた爲に氣がつかないであん。のは危臓でありまずから、なるべ。ふやうなこさになりませのないやう、大連體経署瓜生保 | のな、兵隊さんは後間になつて漕 りまずが多少泳げても掘りで行く ないさ助けに行つた人 方の神楽庭に同じ悲しみを招くこ 片壁でデナアーへ水を吹つてるたれるのが毎年の例ですが、あなた くまきのころに懸乗りになつてれるのが毎年の例ですが、あなた くまきのころに懸乗りになって 近りまずから減ぎの出来ない子供な船はわづかの動揺にもひつくりな船はわづかの動揺にもひつくり す。これから御家族つれて船遊びっ のゴム引ものもパール・レインコさなつてるます、羽二重、金紗地 側したものが今年は十個内外にな 單獨で海水浴に出かける子供があ お休みになること 無いなどして他の自由な 水に飛込んだりずるさ心 水に飛込んだりずるさ心 自由を失つてから引張つ しり體の工合の悪い時に の軽い運動(風味や冷水がありますから水に入る 抵の人が極性になって から一旦しがみつかれ ふ氣の毒な人の話しよ れる人なぞれにつかま て自分し諸共に深 がみつかれる 敢に爲の由自の問學

感激のなみだ 母を思ふ 母の日を控へて 若い年生を子供に、唯々子供の爲

出来ないものは世であります。窓地で一番ないものは世であります。私選子供にさつて世のは世でもなる事のない。 校界攻科二年 仲 本 ٤ て生きて頂かればこ思います。

をして及ばずながらも出来るだけ 時に安心して、暇ける様にきつさ

を想ふのあまりに、雪の降りしき には必ず母がある。近江聖人は母 には必ず母がある。近江聖人は母

御座います。何故なれば、小學校、からなる母への意歌の念で一杯でからなる母への意歌の念で一杯で

何の教育もない母、然と私は、

只母を見つめた時「何時までかる事が出来ない。

はっての言葉を聞けば私は、母への何よりもの頭とささ、日頃の悪 の何よりもの頭とささ、日頃の悪

のであるか私達にさつては頸底は

「母の変」それは如何なる深いも つき立派に成がとめざなく湧いてくるのです。 その母の恋 た時、またしても母への感謝の涙 りませぬめた。

で 頭がればなられて、思はす拳を握っつき立派に成人して、母に喜んで もつさき

無學でも尊

第三學年一組 中

心は母への感謝でいつばいです。

を立派な人に育てたいばか

が、子供の傷めに生きて下さる母 を大子供の傷めに生きて下さる母 が解棄になつた時等、幾夜晒ら

充ちた限りない眼で子

られる母それこそ繋い「母性愛」」つめるあのやさもい母、子供の気でなられて一生懸命になるあのやさもい母、子供の気 今眼を閉ちじつさけな者へて見まれたられ、これまで成長致しました 見に母は愛の極心である さ信じ がら戦まで休む殴らなく触いて下さる母「母の愛」それは戻りないものであります。私は、母の愛いたんなに感じてゐるでせう。今 てかくまで成長した自分を見つめ母が生きてゐて下さつた事によつ ての愛で母親をお慰めして挙行を母の愛にそむかず、私達は子さし したいさ思ひます。 母は偉大なり

まだ減し乾かの間に、母は るや窓ちにして破られた。父は思 中

村俊之輔 私の母は近江聖人の母にも比ぶ

か。誰もが知つてゐるさころで ら省みて選だつまらの身である事 入れて下さつた母の心を厚く感

は、大策に楽くなつて残りました親娘の「降れ」と言ふ度々の能能

野労力し、力の職り要なさたり は何一層此の恋要深き は何一層此の恋要深き

機を逸して人後に 作り上げる二大基 に大基

大森義太郎著完價是順二十錢

金

物辨證法讀

猪俣

南雄著

て、盆々身を勝きる業の りませう。然も世はそれ 母も幸福に暮ずこさが出 なったならば叔父達に言 * 200 グラビヤ ▽旅行とスナップ!

大森義太郎

物た野河

覆盆子

共産黨両 中亞トルクシブ 五 ◇首切られ 展反 ▽□繪『若 けにかに 村 田營 致の郎 大學教授列傳 頭 步的精神原熱原質 題。真相

●惜

・霞ケ

へ 學の 關 展设工。神文學は選一字 0 お 家

騷 県職かり行きに対している。 ・一般には、 ・一を、 お 茏 無 鄉 ▽僕の貧乏時 ▽叔父逍遙を語る ▽世界經濟會議の 鬭 善 | 瀬田の名作||青 秘聞 を強心一純物に変性が変に変性を行うと、一直に対して変性がある。 坪內士行 **今村力三郎**

前(の連門大三)島

太郎

經 濟學 定四六判一 五十十一四十一四十十二 经钱自 社論公央中 版

西〇

團長凱旋

廿三日泰天飛行場着

七月十日に繰上げた

締切繰上

伊 | 光十級 | 第 二副

京」

世十一帯に目下工事中の第四水」を診定された事は本紙野鞭の如く 在開東台にはこの患者に関して元方二里の関山堡下蓋子、遠家 静然巡回中松田醫官にレブラ患者 が養見された事は聞いてみる現る、二十一日午後一時から地 海(三)が過魃赤十字社旅順支部の 未だ詳細な報告はないが懶患者 かまなり 一表に詳細な報告はないが懶患者 かまなり からしまいになる強定された事はかが強魃赤十字社旅順支部の 表に詳細な報告はないが懶患者 からしまいになる強定となって、「後週」に経済できれば原文部の ました。

共產黨員廿八名

國境外に追放

滿洲國最初の處分

事態後端州國の首都となってから 一時間乃至三時間線を腹って至う なと急速なる解決をなすの要あ水に悪まれない所ではある、殊に 事時である朝、正午、夕方の三嶋 消滅でも附加地行政上れる日が撃していつであれた悪なれない所ではある、殊に 事時である朝、正午、夕方の三嶋 消滅でも附加地行政上また都市の建設以来賦水せなかった年は程 電等々水の使用最は恐ろしい迄に の増加は反比例に高速度を加へ水が影響以来賦水せなかった年は程 電等々水の使用最は恐ろしい迄に の増加は反比例に高速度を加へ水がら数はれる日が撃していつであるが人口

新京の水源井の設備

本月中第一

て援助さ便宜な奥ふるの

清水組の雄々しい奮鬪

夏・各都市を襲ふ水飢饉

三氏等は熱心な組合組織の後缀者「墨質榕、参加種目に制限なく入賞」緩南の追儺工館長に熊栗家金灣鱸。後一時から盛大に壁行されるが出版階するに驀津の不在地主甲にも「ルのブール開きは來る廿五日午に開するに驀津の不在地主甲にも「ルのブール開きは來る廿五日午 迫害之一氏、高価三傳氏ル登起 自事之一氏、高価三傳氏ル登起 が開き建設費を約三萬こ見種り れ続き建設費を約三萬こ見種り れ続き建設費を約三萬こ見種り ブール開き

ールのアール開きは來る廿五日午 一一十五日舉行

ある事な数見直に検束した。

半壌から飛來して /奉天を爆撃 和 直に出動し得る態勢にあり を実防衛部隊は奉天城内商埠 が護すべき任務か以て六月廿日 が護すべき任務か以て六月廿日 が護すべき任務か以て六月廿日 が護すべき任務か以て六月廿日 と空中能差でより多数の暴撃費 「、乙國はその飛行場を平壌に有がらも可愛い整整を揚げる見込みとあり」 一角に歴史的小學校がパラツクな もあり。 奉天の防空演習想定 し空中輸送により多数の爆撃機、乙國はその飛行場を平壌に有 一今二十四日に迫つた 习活版 驅逐隊三艦 新義州入港

「新養州」二十三日朝職終江安東 順に入港する旋艇要港部所駅の 海要港部の第二十八點接職「整」 「整」「壁」の三艦が七月六日朝 海要港部の第二十八點接職「整」 「整」「壁」の三艦が七月六日朝 がは、なり久しく草艦が七月六日朝 がは、なり久しく草艦が七月六日朝 がは、なり久しく草艦が七月六日朝 がは、なり久しく草艦が七月六日朝 がは、なり久しく草艦が七月六日朝 がは、なり久しく草艦が七月六日朝 がは、たい水兵さん達さ で離った。 に随るた奥へられ鉄巡離。 に随るた奥へられ鉄巡離。 に随るた奥へられ鉄巡離。

二月六年八和昭

奉天』二十四日夜場行される防

旅順海岸で 叉大仕掛な密輸

小學校設立の

打合會を組織

豫算三萬圓見積り

躍進途上の羅津港

奉天の

【族順】一時その筋の眼が光つた 協め中郷されてるた態大海岸道路 の勢輸出が最近また現れた二十一 の一般では、一時での筋の眼が光つた るので旅順署から 二十一日怪戎克捕る

けて見るさいして海が四十三俵 版順署から満野部長が脈附 い表克服が沖合に出んこす 大工 く 源ぐましいものであった、〇〇〇名の警備兵保護のもこに廣汎な地域に亘って十五個。こに廣汎な地域に亘って十五個。 組の作業振りは 組の作業振りは 不安依然去らぬ

の して使途されることになってある 信は消滅所厭地水滅井さしての設 情は現在の諸談備設五十二萬餘園 を以て打切り新首都の給水施設は

安東の水道

醫学博士 滥 谷創榮 入院隨時

技家 乃木町六番地六。四半。 電瓦瓦七)

中乳 バタクリーム ボ洲牧樹 電話六一三四番 ボ洲牧樹 電話六一三四番 ボースクリーム ボースクリーム

は三清洋で

江町電停前電三一〇四十

呼吸器及消化器慢性病 肺門淋巴腺炎及幾高不良

牧學 電七七七二

郑田畜犬商會

西公園町春日小学校前

腎臟·血壓及婦人內科

肺尖・肋膜及慢性語

來月も雨がなかつたら大變 つて小竹教授引率のもって、なり、金髪生を二十 名は小竹教授に引率さ 上海か出鉄同五

毎日一千噸は残るが

平前六時三十分 ラデオ 體操 中前六時 ラデオ體操第二 大連 104k 時 相揚 (特産、錢鈔

旅順管内の癩患者

不可避的現象に對する應念措能しのさして注目期待。

取敢へず嚴重監視

山口關東廳衛生課長懿

蔓延時です。 から かいますると忽 をすると忽

退なさい。

主田虫、いんさん、水虫

採用 商業學校出身 産業リニノーセ

御生町 質ドライ 観人三一六 御生町 質ドライ 観人三一六

修養團顧問に 二氏を推戴

(四)

に新京」比較法人修養職滿無修養駅では関東東記令官政廠元 、満州國々務總理繁奏官、滿鍛總班伯爵林博太郎の三氏ない、満州國々務總理繁奏官、滿鍛總班伯爵林博太郎の三氏ない、満州國々務總理繁奏官、滿鍛總班伯爵林博太郎の三氏ない。 二十五日盛大に撃式

の順序で盛大に行ふことゝなつた の順序で盛大に行ふことゝなつた の順序で盛大に行ふことゝなつた 本人は大会を駆行するがその式次は 管が課、順門提紙状排手、蓮沼主幹挟形、三顧問告辭、 で武大会を駆行するがその式次は 下宮歳、淅洲修養園宮歳、閉式な宣す、前りの詞、君ケ代合唱、 下宮歳、淅洲修養園宮歳、閉式な宣す、前りの詞、君ケ代合唱、 下宮歳、淅洲修養園宮歳、閉式な宣す、前りの詞、君ケ代合唱、 下宮歳、淅洲修養園宮歳、閉式な宣す、前りの詞、君ケ代合唱、

熱河

への五美人

があり感覚が脚待されてゐる

時にはなりる響にが従来の四百五十 を成な見る響にが従来の四百五十 を成な見る響にが従来の四百五十 を表とりに比ら一千順さいふ大タ で四百五十順タンクは工製用 水さして工事されてゐる第三水源 井の完成さ 野する給水能力さなる調である。 何は第四水源池の完成さ同時に

神秘婦

現めざし

京市支属三田通新町電路十六八五 中央 東京市支属三田通新町電路十六八六 門 全國有名墨店にて販賣す 一番 (大)

學生團の調査

東亞同文書院學生

黑龍江省へも來る

工業用給水タンクさ

原滿洲國の經濟狀況を無力の

枚送り



讓店 柳照會は電話 柳照會は電影

無板 鈴木式、源 は 神域関用具、學長、幼 神域関用具、學長、幼 神域関用具、學長、幼 中央他 神域関門と

皮膚を 護られよ

門札 瀬戸物へ彫り込み 三河町 池内 電話八六七五番 ・一大野は途東百貨店 ・一番

本メオペシー オメオペシー

市內但馬町二〇 文 電話三三七七番 松山町二 土谷・中地 彩藍上眺望絶住格安護ル

和念 各種提別材料卸借屋 大連市西記 大連市岩代町五番地 大連市西記三五番中であるがもの新席月四千 大連市西記三五番地大連案内町 大連市西記三五番地大連案内町 大連市西記三五番地大連案内町 大連市西記三五番地大連案内町 大連市西記三五番地大連案内町

最は三千百喇、現在の総水能力三うが完成後の繁四水源井の金瀬出 上の不安も一様されることにならこの際い勢力によって強からす新 偏の井戸も逐次完成冷 銀月五十圓の協定総の3 東京 京都市カフェー 大さよ(こ)の五名は熱油 井さよ(こ)の五名は熱油

にかチップ 強ひられ最初の話さは会く塗って がへ行けば ち驚分田舎で酸端をするのだ」さ もと子(き)今 エーはまだ出来上がつてゐないか エーはまだ出来上がつてゐないか のだがカフ 奉天署に保護願ひ

口車に 降雨が無しすここが出来るであら に乗せられ

ブラオンギン

間後の使用と雖も其の

金白金質

大語を新聞いた。

能必看護婦會 主 油 芳 芹 派遣

八四一番

167二二六四五番 大大〇 1 mm 五九五

登衣 婆 郷儀用

日案内

貸衣 器

設飾り設計に使うことのなくとと言う世界に大学を発展を経過で来述、本京における技術が終り二十二日午後七時五十分養殖車で来述、本中将軍に大学の様々たる功識のつた前を充物を機能し根地部四郎を

東上の途廿二日夜着連

して滿州事

ロフスクよりの報告に依れば北郷がクラニチナヤ聯 終中庭通 運輸

滿鳥交渉を打切り

ソ聯側代表引揚ど

ボクラ封鎖問題から

經濟會議經濟通商委員會は二十二一 するものでとし委員ま十二ア員で『ロンドン二十二日登員通』 國際 国際で場に影響的な諸方策を審議

經濟委員總會

分科に移す

米代表部

ン二十二日登岡迪】米首 通商障害撤廢

決議案提出

愛蘭代表の暴露戰術

会議は致命傷を受けた」で会談に を選の主人役なる英政府が本 明に對し佛國側は「米の聲明で 一日愛國通』米の

のは會議の主人をすり、 の経済的自由前号の1 を製造会院上英国の攻撃し左の如く アイルランド代表は同 四に右委員会は非公院にも指ちず 必要だ 必要だ 必要だ おおいここでアイルランド代表は同 四に右委員会は非公院にも指ちず から の経済的自由前号の1 を表際に呼ばられる

れなかつた

造出した、右波論殺はワシントンの通徹陸雲振駐に脱する波識家なの通徹陸雲振駐に脱する波識家な

氏は二十二日食譲に黙し智楽を促進し物價を約上げる目的で各國の政府と中央銀行が協力すべ

發券銀行の會同提議

公部から提出す

、議案

保田製版所

英政府をこき下す

他ノウエート満洲國側の大塚外交部大具で、東京特電ニ十三日を

北鐵讓渡に抗議

南京政府、日蘇兩

スレパツク氏
「東京特電ニ十三日繋」 | 國民政府 | 武スレバック氏は突然モスクワ | 「東京特電ニ十三日本政府並 | 日来天を離れて北郷路電地間駅に開こく消音 | 社より北平駐客の命を受け二十 | 日来天を離れて北郷路電地間駅に開こく消音 | 社より北平駐客の命を受け二十 | 日来天を離れており、その使命 観してゐるため

一朝四分をしか占めざるに至った

對外政策の新方位 蘇・米の對英經濟戰線

促進條約の維結は目下の時代地域的の発音

前は企業百七十二、資本金二億部の六割八分を占めイギリスの

なが な策に後顧の 憂ひなく 邁進出來 なのである

| 任新潟縣青記官(三等)

拜見 內 宝本容

五張 東京神田 一東京神田

畐

實費提供

優美 なる書

多くアメリカの市場さなりつゝ

之に對してアメリカ政府は「全

緑布外交の來るべき創奏が防止せ

かさいふ問題に依

本に驅逐され、一九三一年カナダ本に驅逐され、一九三一年カナダーにおける外國企業一千二百六十、日本金十七億四千六百萬ポ中アメリカ資ーの制削は企業千七十、資本金十七億四千六百萬ポで外國投資金

場さなりついある。この地においはアメリカにとり経え多く投資市

ある、佛國は態度未定で障職してゐるがしかしこの問題の今後の展開は小協徽國崛 と英國政府は同情の意を表しドイツ政府はムツソリーニ首様の强態により能々赞成。 と英國政府は同情の意を表しドイツ政府はムツソリーニ首様の强態により能々 製成と で佛國の態度にかりつてゐるものさみられてゐる(寫真はオットウ大公) 來る廿六七日ころ オツトウ大公推戴 ソ満會商開 からそれから最もよい家か練りからそれから最もよいです。二十四には全部動揃びの豫定ですからそれから最もよい家か練り で全国つ迅速に撒局せざる可能を対しても共同の利益に反す しても共同の利益に反す しても共同の利益に反す 國から經濟管論に残酷してゐる代表はチェッがこの種の協論に別能してゐる代表はテエッ 提議と各國の態 **兩國代表續々着京** り 民委員會極東部長コズロフスキリ 大標滿州國外交次長は全朝来京、大橋滿州國外交次長は全朝来京、大橋滿州國外交次長は全朝来京、大橋滿州國外交次長は全朝来京、 して を破った でもて指数で でする。 でもでする。 では、 ででする。 でででする。 ででです。 ででです。 でででする。 ででする。 でです。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででです。 ででです。 ででです。 ででです。 ででです 事長コズロフスキ 最内グネツオフ 関係に カスロフスキ が整ふが第一 ツ職師は駐日大 豫定されてゐた 提議二對 調査を進めること、なった、次に 一次通費器とは別個に土木食器を 作ること、とたい 作ること、とたい 作をもっと、とたい 作の左傾撃生に関し土木食器を での左傾撃生に関し土木食器を での左傾撃生に関し起訴された をの二千四百九十九名、留保手 をの二千四百九十九名、留保手 をの二千四百九十九名、留保手 をの二千四百九十九名、留保手 を しまれて力能、各國の例が引きる の食鹼に依り交通に関する國業の の食鹼に依り交通に関する國業の の食鹼に依り交通に関する國業の を しまばは、これを 関係各省が根談と得るやうな委員會である。 と 更に内閣の手託で右食臓のの手託で右食臓のの手託で右食臓の手託で右食臓の手託で右食臓の手託で右食臓の手形で右突通食臓の手形で右突通食臓の手形で右突通食臓の 【東京二十三日餐園通】本日の定 (東京二十三日餐園通】本日の定 (東京二十三日餐園通】本日の定 (東京主) 「東京三十三日餐園通」本日の定 (東京主) 「東京三十三日餐園通」本日の定 (東京主) 「東京三十三日餐園通」本日の定 (東京三十三日餐園通) 本日の定 を奥へるかを調査することもに北 変の政局で外交関係を知るにあり をスクワ政府さしては北蝦護渡倉 交通土木兩會議

を報告、次いで場山文相より美濃の部東大教授の講義に於ける學生の ・報告、正午散館とたける學生の ・ はないで場上では、一

補宮城控訴院檢事長机械學訴院檢事長

輔札幌,控訴院檢事長 判所檢事正 対所檢事正

を経過できた。 を経過である。 をはは、または個数の酸系、 でき法律常識、または個数の酸系、 でき法律常識、または個数の酸系、 が過去できた。

魔滅、分家、女戸士、夫婦以前、 一概へは結婚、 離婚、養子株会、 一概へは結婚、 離婚、養子株会、 一概へは結婚、 離婚、養子株会、 大きらいよ事性に常願した場合、 な方には、何かの機・

具體案は

近~作成

建成し姿常なる生活標準を限く 建成し姿常なる生活標準を限く をれ故に並に本今酸に参加する でも、一切の國家は左の如く決議す でも、一切の國家は左の如く決議す

英國政府に 日印交渉を提議

電流 (大阪を始め全日本百余市の家内 原大阪を始め全日本百余市の家内 原、発展主要都市、内外名別、古 の大阪を始め全日本百余市の家内 の大阪を始め全日本百余市の家内 の大阪を始め全日本百余市の家内

九文歌音科圣書の観がある。 魔な捕魔と相俟つて、さながら輪

理事間家の紹力を叫き最新元強を 中本スポーツ地圖等行地男任の地

野の下に交通会議設置の根本方針の 一次定を見たがこれが組織委員の人 選その他無目に亙る事項は内閣に まおいて調査研究したる上具標案が たで成することになった

外相、松平大使に訓電 【東京二十三日養岡通】 「東京一十三日養岡通】 「佐東京府書記官〇二等) 「佐東京府書記官〇二等)

た。「果京二十三日養國通」日即通應 れたし での希望に基いたのでたゞ 常局さ 任京都所書記官 (三等) サ本 しかた、右は二十一日シムラにお しては英政所の確認が難に解さる 中央人便に創窓を養し、英政がに日 かることあるべき空館のものな 無内務部長 中京所書記官 (三等) 中本 しめた、右は二十一日シムラにお しては英政所の確認が難に放式に 棚内務部長 中文とした、右は二十一日シムラにお せんさしたものである、前とて右 任京都所書記官 (三等) 中本 しめた、右は二十一日シムラにお せんさしたものである、前とて右 任京都所書記官 (三等) 中本 は (1) 日本 (1 東京府書記官 安原 舜一 | | 青森縣書記官 | 近藤 | 酸介 本間 田中蔵

費記官(四等) 費配官(四等) 意記官(三等) 意記官(三等)

梁井 淳二 藤田、美朝

「邦の商品を、日本の商品をイギリ 頭がリスがアメリカのみならず、楽歌・リスがアメリカのみならず、楽歌・リスがアメリカのみならず、楽歌・

カの商品及び資本をカナダより

・ 任愛知縣書記官(三等) 地方研修官(長野) 地方研修官(長野) 地方軍務官(新潟)

は、東京二十三日教師通り 、東京二十三日教師で、その機態ではして百 大学直後より調査中のさころ大概終 が野直後より調査中のさころ大概終 が野直後より調査中のさころ大概終 大学を表示して百 大学を表示しても 大学を 大学を 大学を 補東京控訴院次席懷事 岩松 支 の閣議に荒木隆相より提議するこするに決し二十三日又は二十七日 田中昌太郎 豐田多三郎 落合慶四郎 第三 君島 清洁 彙事科百大庭家及

便利軍費 左主婦の B 右野災として と でつかせぬ 萬能解問、つい頁を練 で も自由に手 を練つて見て頂きたい。 家庭に一冊 ぞれこ を練りて見て頂きたい。 の學習時間のいつでもなくてなら の學習時間のいつでもなくてなら の際庭教師、指常田會はれる新し い東橋についてお+標方からまと い東橋についてお+標方からまと まはる酸的をくりだ 世界文藝案內とし簡易なスポーツ解典 新時代の婦人としかい記載人として一家の主人としかいます 贈物とつて誕生日の祝物 結婚の記念品とって新婚の

事三門百門

大家中餘

◆全四卷

として本書は到る所の家庭

に喜を齎す春の使者!!

(報主) 內境(第一卷·第三卷在·列五 報主/第一卷·第三卷在·列五 日本/第一卷·第三卷在·列五 各卷分賣致します 各七圓五十錢 五圓五十錢 特價等何為 特價 第2年(有清末

(總約四千五百頁

新築記念特價

限

一帯に同會議が如何なる反響

電氣通信令

次回閣議決定

復舊費

百五十萬圓要求

(刊日)

廣大なる知識の寶庫 ◇いちど手にとつて御覧ください

記載されてをります。

設置に決定

司法官異動

きのふの定例閣議

氣の利いた

もまづ手近な「日本家庭大日科庫 まはる厳鬱をくり返さず、何より 極寒寒年についても利すところなま果てゝおかず 一々人にたづね 児、寒寒、腐人食、婦人織生、各心、大いさな疑問で それをそのま 法、美容、粋ほ法、婦人手懸、育の人はは妻、家事、釈派、歌儀作 多の木碑に練づかれるさ思ふが、

さなった、なくも中銀の息がか、さなった、人とた大機公司の業務さ 間接になるさいふだけの事であってゐるならば、直接のものが 故に一度提唱された特産會 洲合鱗の別個の組織しな

千九

今春の如き特産問題を再び

な態度は、正に近來の傑作さ 融機闘さして、 万の機能の上から至當である。 一学で、又大興公司が中銀さ の従業員も、此の適切な

明朝な沿線の風光

一般によりの発生に対して、 を変する、思名と一行のためにおった。 を変する、思名と一行のためにおった。 を変する、思名と一行のためにおった。 を変する、思名と一行のためにおった。 を変するとなり、氏のでは、 を変異であるが、氏の説明の参なさられた。 を変異であるが、氏の説明の参なさられた。 を変異であるが、氏の説明の参なさられた。 を変異であるが、氏の説明な変には、 を変異であるが、氏の説明はでは、 を変異であるが、氏の説明はでは、 を変異であるが、氏の説明はでは、 を変異であるが、氏の説明はでは、 を変異であるが、氏の説明はでは、 を変異であるが、氏の説明はでは、 を変異なるでも、 を変異なる。 を変異ななる。 を変異なな。 を変異なな。 を変異なな。 を変異なな。 を変異なな。 を変異なな。 を変異なな。 を変異なな。 を変異なな。 を

線を觀る

派員

五百旗頭佐一

かな手際である。中銀が中央金へることになったのも、實に鮮

さにはなられ。断然跡方もな

業局が分離して新に別個の機構 糧業 た勝めるさい ふ以上、實 に北平二十三日 **後**は通」 選表群に 中央の意を傳へるため張家口に赴

日

万振武軍頑張る

右の水路の狀況は大體次の如

である である 工橋銀橋によって

測量隊苦心の

張家口を動かずとて

除編成

凝 東地區警察

奉天特別市制實施

なる諸権談を行っため更になる諸権談方対議を標準を

出發するが、降くころによれば 出数するが、降くころによれば を掘って三千嶋の冷艦を自由に入 を掘って三千嶋の冷艦を自由に入

は之が監督のため二十二日南京を

滿鐵教育調查會

申案成る

七月中旬に委員總會

19名で 国等が集めて軍事等後會議を開 いた結果、抗自同盟軍の取削し いた結果、抗自同盟軍の取削し が問題は張家日附近に集つた方 が問題は張家日附近に集つた方 が問題は張家日附近に集つた方 が武武軍を如何にすべきか、先 方法武軍を如何にすべきか、先 方法武軍を如何にすべきか、先 方法でする必要あり、中央の指

方振武等 反日通電

群の通歌に登したがその式なるも 中四名の演響を以て長女の抗日反

て地方の治安維持に任することに で変については五百名を一隊さ で変については五百名を一隊さ 今では時期の問題

「奉天電話」とその現實 を表示したが、市内各法園 の要請に基き特別市制な實施了 を表示か特別市とすべきか改通 を表示か特別市とすべきか改通 を表示が、市内各法園 の要請に基を特別市制な實施了 を表示が、市内各法園 の要請に基と特別市制な實施了 を提出すると共に折衝を重ねた を提出すると共に折衝を重ねた を提出すると共に折衝を重ねた を提出すると共に折衝を重ねた を提出すると共に折衝を重ねた

閻奉天市長語る

中西地方部長な金額日本人學校長会館

野の部長こより **事要後に** 農する在滿日本

の改革を要す

秋は浦川紅葉して しのび込み旅の思 べらせてしまつか 行には理想的です な一層に深め

→北線護波此處に開幕、役者は申

・ ズロフスキー部 に東京に集まる

ニエフ

を添へ十一月も過かる。 ・・・でこの流線の名とと
が響点であること
が響点であること くピストルで充分 悠々を畑地に離 見逃すここが出

かける性が、である。 一本ではる性は、大きないである。 一本ではる性は、大きないである。 一本ではる性は、大きないである。 一本では、大きないである。 一本では、大きないでは、ためないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、ためないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、ためでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためな

麻袋變らず

品

綿糸强調

しい事、但し國防並に警務の心配 をい事、但し國防並に警務の心配 をかないのだから監然の事、此上は をあり、近い所から監然の事、此上は をあります。 をあります。 をあります。 をあります。 をありてか をはある。 をあってか をっとが をっとが

路の土盛工事など

した場所があり、哈爾巴蘭の総水 な失ひ、止むなく上水を引き込む路の土盛工事なども約二米は沈下 タンクも窓に地下水の利用に見込 た失ひ、止むなく 別車の左方のこの瀛地に戦人農夫 が耕作した水田を見ることが出來 物語つてゐるのである るが、流石に彼等の才能を維禁に さによってその設備を終づたの

な配で進む砂車は哈爾巴線を場合 な配で進む砂車は哈爾巴線を境に して関門窓は一類に下り板さなり に其風像を一髪する「阿蘇佐」 に其風像を一髪する「阿蘇佐」 に其風像を一髪する「阿蘇佐」 に其風像を一髪する「阿蘇佐」 に其風像を一髪する「阿蘇佐」 に其風像を一髪する「阿蘇佐」 に其風像を一髪する「阿蘇佐」 さは、喉を離れたその野生の草花の終りから夏にかけての乘客にこ がこの最色を讃へてゐた、更に容

姫百合、アヤメ、与難であるが哈

が再生する譯である。 不便さ不利さん奥ふること

保姆の資格

であった勝運事業

糧業な、

全然解消 特産營業の

> こさが一再に止まらなかつたのに邦商に對して注意を喚起した の新機構に就いて、営業者、

に見上げた振舞ひである。併し一切の解消を行つたこさは、誠の電點に一致する結論を下し、

る。吾人は中銀常局の今回の態 付の普及さ微底さに練路を生む

畢竟其可能性な認めたから

『芽態に関しては、又考慮すべき - 質付さ金融さの重要性を認め、 ながら此の絶對解消の後に來る て、依然さして最材僻遠の地の に見上げた振舞ひである。併し 度を、悉く是認する他歯に於い

中銀の英斷

社

說

づけるとさは困難ではない。吾

滿洲側獨自

界の事態を洞察して、普入提唱然るに中銀管局は、能く特重

此の爲めに特重質

ふものである。

諸機關を糾合して、新たに組織を熱廃止した。舊官銀號騰下の

を除外し、名實共に解消したのであっ大興公司の機構からも之

不法射撃に嚴重抗議

正式文書何應欽に手交

武勳輝く 奉天に凱旋

日滿官民熱烈な歡迎

あるから決定は決して急がないをでも總 育を繰返 す覺悟で何度でも總 育を繰返 す覺悟であるる

=

案さして、特産業者に経滅し

協定線內大體平穩

體司長、苑艦政課長、多田小將張軍政部總長、王同次長、張軍左部離氏が列席すること、なつた

地振下は撤録の結果その多くが邦に新京電話】國都遊路局第一回土

方針協議

拂下土地取締

大佐 小林海軍 部司 令官、

伊藤海軍

水の悶着の

歸還兵

字佐美

團長來奉談

事實は、右の支入筋の観測を裏であつた。此の端的に明確なる

か以て、極めて鮮かに之を解

切ると共に、關係筋さへ唖然と

果して何か語るだらうか。當業

鮮明なる結論は

会後の治安維持は支那警察隊によって行はれるこさにはなって行はれるこさにはなっておいて行くかごうか聊か氣に守られて行くかごうか聊か氣に守られて行くかごうか聊か氣にで、が漸次日本軍の進出に對し最初の中は非常に恐れな為してゐたが動次日本軍の政治行動的態度を埋解し今では却つて日本軍なを埋解し今では却つて日本軍なを埋解し今では初つて日本軍なを埋解し今では初つて日本軍の政治行動的態度を埋解し今では初つて日本軍の政治行動的態度を関係してゐる、明後日新

合實業局がこれを分離しても、 個概さるゝものご思はれた。銀 概なるゝものご思はれた。銀

六年八

のが支人筋の観測であった。

に關しても、所定の一年間に

從を許さぬ質體の整備な認識せ今回の暴に依りて確かに他の追

こ要求したものである こ要求したものである こ要が正規兵の不送前兵の不送前撃が、日本順の要求さして犯人の厳鄙、責任者の職事、勝来の保険の三頭を即時気行すべし 郵北軍事の責任者たる何懸就に手突した、右抗議交の内容は軍服を着用し帯劍をした支那正規兵が大通りにおいて耐も公使輸屋螺通行中 郵北軍事の責任者たる何懸就に手突した、右抗議交の内容は軍服を着用し帯劍をした支那正規兵が大通りにおいて耐も公使輸屋螺通行中 電北平二十三日養國通」支那正規兵の不送輪繋事他は窓に外突突滅に移り本口わが公使館より有吉公使の名による嚴重なる正式抗論書を こ要求したものである

◆何時則名改正になりましたのか

で共闘東殿が非管がでは数域発討

◆故に関東州にても内地同様高等一

て種便なる感覚を整顧すると地に公安局に對し犯人逮捕に会力を塞すべしと殿命を養し窓響風方廊では北平城内外の大捜査を開始した殿庭定實行期に入り平津の治安平標に復せんさしつ、ある時これが警後處置を誤つては大慶さあつて直に日本通の某を我公使館に派遣して一座。欽代表想の原

業績を認めて、其の功勢を稱揚の力勢を稱揚

るに躊躇せいものであるが、

『奉天二十三日養國通』今次熱河 「本天二十三日養國通」今次熱河 「本」では、一時三十分看線した、右崎遠兵 と数日家天に帯在の後大連に赴き は数日家天に帯在の後大連に赴き は数日家天に帯在の後大連に赴き

輸組理事懇談會

天惠の良水路

ル迄の嫩江

の東端梅に通する連雲海港の築港の東端梅に通するころによれば隴海瀬道 連雲海港築港 三百萬元で請負 輸入組合職合會では定時總會で各 一時より理事就議会を開催、影野地理事の参集を機に二十三日午後

局で忠戦なき意見の交換を遂げ五展、事務改善等について流滅監議の政策を等について流滅監済の対策と出版し組合の登 開東應辭令 【東京二十 聽傷院醫官 菊地喜藤太

▲ オー到氏 (観道部輸送課長) 同れ時費「はさ」で新京へ 九時費「はさ」で新京へ

內暢三氏(東亞同文書院長)

道

主事)二十三日出帆はるびん崎冀一氏(駐在日本領事館外馬精友氏(同教授)同上 高 梁 出來不申 豆 油 出來不申 豆 油 出來不申

▲村田省蔵氏(大阪商船副社長)丸で帰國 ★大槻岡次郎氏(前大連婦人番院・港長平丸にて勝連 破祭中のさころ二十三日入武雄氏(滿鐵審査役)平津 日米反落

日米第四回反落を入れ當市小股り

製べ使、大橋次、大橋次

出來高(銀對洋 一萬一千圓

クロー = 単立 場のであ

種毛糸 戴語四四五七番 山本

生徒募集縣数行行行 **山数** ((() 此授科科科科 英和タイピスト學院 英和タイピスト學院 學話四三〇八書

速

行

御滿足

津良本

く代用教長さして就職する

施養すべきではないから思ふ。 のみにては幾分不足せる婦様を 都智教育に全力をつくし女慰校。 本本の目的たる大連唯一の女子 保姆の資格や年限間 能たる大連唯一の女子

◆先日の新聞に双葉

三年も四年もか、つて保典の名となっ ○発評版が下附せられないのに高い月齢を出して製校に選ふ必要しない、むしろ初めから 娯機をしないながら質で幾分の給料をしらびながら質で幾分の給料をしらびながら質して戦いた方が合理師且經濟能量して、むして大きなのに高いた方が合理師且經濟能量

品强

常、関、軍位十後)

九一七五

製り特に整内の産素に吸収して オピスは在来の製物や民間療法

淋菌が即死する

外用薬レ

ンコトラヴィン

とい 旅版を患者(中身で)認める事が、強く

樂ョオビス」出

强力な淋菌撲滅

木村敏藏先生創製

陸軍一等藥劑正

九、六〇

市

況(世)世

若~て美しき藝妓『富彌』ど

徳田秋聲老の結婚

けば入籍させる (寫真は徳田秋撃氏)

精神を普及に

乃木會の坪志部長

意氣込んで來滿す

趣言、その普及信僚、各種機關さ「総変、吹載館の際催等を行ふやう」づき二十三日年機會に背年訓練所設置の目的並に「フレットの配布、記念式の繋行、に二性の振列線所記念日に模當するのでこれを「生徒の士氣振興等を關るべくバン 文字気 が 原理談では来る七月一日が背年訓 の連携、後援機關さの擴大強化、「こ二性の振列線」

なる宮中御歌待を深

七月

日は

りの流行病潜へを防止すべく海粉 でまたに下痢症狀を暴し病狀に不散寒、大連港では本夏難をしく開催 さ共に下痢症狀を暴し病狀に不散寒 の戯があるので最密層院で診察をされる淅川摩倉を前にして海よ の戯があるので最密層院で診察を

如く矢郷早に同じ際発病が独生す

成行願る整慮されてゐる

青訓所記念日

大連でも記念式擧行

ーデン皇族カール殿下には二

宮中に御參內

が脈壓と緊係の間に立ち折衝し圏 る兵士か連行するに體り暴行を加察者の融るこころ及び双方の言ひ するここ、なつた、軍部こしては緊着の融るこころ及び双方の言ひ するここ、なつた、軍部こしては緊急の融るこころ及び双方の言ひ するここ、なつた、軍部こしては緊急の融るところ及び双方の言ひ するここ、なつた、軍部こしては緊急の融るところ及び双方の言ひ するここ、と陸軍省に報告する方法の一次間の傷を負しせた。

る兵士か連行す

軍警正面衝突

警官兵士を毆る

大阪師團對府警察部

新京白書の惨 犯人嚴探中

一般を時間の今理が設正を期し、一般は移部でけかれてから消滅

正案否決

滿鐵本社內

けふ午後四時二十分より

滿倶球場に於いて

勤務時間改

妓生を射殺

し一旦引返した彼は九時半頭「現場は皿に染まつた数生の死壁が、外出中さて揺締されたことに「榊につさめたが未だ癖に就かない

一般にて崇徳を纏め新京嶽流の事 各地書脈所に通牒した、大連では を映にては続りにも魔骸で附近の。 襲日、常繁、沙河口 三鵬 線所合 を映にしては続りにも魔骸で附近の。 襲日、常繁、沙河口 三鵬 線所合 をで駆けるかた、なは犯人が 駅 同し告日午後七時より常盤青年側 でなったな説に式を襲行する事 行に使用した原器は派春道義教木 線所で盛大な説に式を襲行する事 でなったないた。 になった になった。 になった になった。 になった になった。 になった になった。 になった。 になった。 になった。 になった。 になった。 になった。 になった。 になった。 とう一司を可以たもとを置える日 血沫を浴びた制服は南陽橋の下

豫防線突き破る

恋疫跳梁頻り

第二養老丸船員に赤痢患者

魔退治

水上署躍起ごなる

一七 親して横眈したここより曾根崎響 方警察側でも反駁の壁明書を量した。連行するに當り暴行を加へ其の上 まらす祭四卿閣對大阪府の正面衡ので番所に「問題に一兵土」というで番所に「問題に一兵土」というでの場合としては最早個流で番が内にて散々兵士を殴りつけ。で立至り軍部としては最早個流で番が、一次に立至り軍部としては最早個流で番が、一次に立至り軍部としては最早個流で番が、一次に立至り軍部としては最早個流で番が、一次に立至り軍部としては最早個流

業さする家か難て各部に鷲否を問われて午前七時始業、午後二時終八月の兩月はサンマータイムを施 簡所は社外機関を同一歩調を「り簡単に否決された例方面と関係のある仕事をす」等の諸監から反對意 知らぬが佛で

になれば大いに養属するさ思ひ をす、四年程居つたんですから 機合があればまた來滿したい考 へであります

れに著葉した

粕は蘇い不場

瓜以京隣封強

附近で水泳ぎ 吞氣な外人船員二人

施されなったチチーでする、 でも、今のさ でも、今のさ でも、今のさ でも、今のさ でも、今のさ でも、今のさ でも、今のさ でも、今のさ

大連三越にて戦出中)

九圓二十三錢

即游接種

江井ヶ島瀬造株式會社

米

バイジス商會関

最優秀品

(た)さカレイ(し)の二人、除りの 上署員が本署に

學生檢學

奉天總領事館警察署の手で

ゆうべから大活動

大連特約店

はいる 一般です、到る場の都築材料店にあります。

本品をお使用になれば非常にお価格に修理の必要はなく、又火力に復に修理の必要はなく、又火力に

の必要はなく、又火力には非常に強く、其厚さに従つて五短くしますが、サーテインテードはそんな事はない常、腫は請合です、他のルーフィングは種々の抵抗を受けて帰根とうますが、サーテン・テードルーヒングは他に比し、價格、無費安く順根の持いの必要はなく、又火力には地に比し、價格、無費安く順根の持いの必要はなく、其厚さに従って、

では二十二日夜よりでは二十二日夜より

| 郷打歌に披撃したが、○○大學 | 共産態要生の検罪を行つた | 「東京部 | 生中にも関係者ある模様で指示され、き訂正す。 | 東京部語 | 赤水川三勝二敗の誤りに付添え二十二日夜より共産影響生の | しては相常影響)| できるので驚い き訂正す。 | 東京部語 | 赤水川三勝二敗の誤りに付勝を天電話 | 赤水川三勝二敗の誤りに付勝を天電話 | 東京部 | 東京和 | 東京部 | 東京和 | 東 瀋陽 縣下でも

南支方面から派遣

と云はれてゐる、傳家病養生と共

あつたが今後は更に警戒網を厳重

滿城消費組合學德街分配所勤務林

東雄(二)は二十二日午後五時ごろ市内監部通八一時計像何天生方で市内監部通八一時計像何天生方で変んで何食は四顔で立去らうさす で店員に氣付かれ大連署に突出

く連捕される見込みである と逐一自由したので他の一味も近れを逐一自由したので他の一味も近れる見込みである。

元粮多博 賣大張出

キサス石油食社員ジョーデ・フリ

廿五、六、

七日

日間)

主犯捕はる

に決まられて降て

椅 ¥ けては既に好い酸になつてゐる勢力を續げただけにその道にか に居つて鎌第採りに獅子奮迅の 長、満石十二

「大連署の自動車の性を一つ是でないなりないなりを日春に浮べながら 御承知の如

夏の御家庭用品

コンデンスミルク

一四オンス

四十四錢

大日通

0

店

ユの一萬二千圓の車を一つ物に き云ふわけで滞石に飛年継へた さ云ふわけで滞石に飛年継へた

皮肉のつもりでやるさ

屋新低水上署 眼科 處方眼鏡 責任調製



本各地名

産

较

拟

福

屋履物店













大連西通七八 (本店上海) 會葬御禮 男大庭慎二

御聴きになりましたか! 一九三三年型を חחשעד ピクター 自器を御賀上遊ばず時は先す 0) io 通(西·

質滿第三 俱か?軍 貝業か? 巴 戰 ▲金二十圓

11 日催開

六月二十四日(七) 六月二十三日(金)

七月

田子

毎日午前十時開始 終展、金州、甘井子、常盤橋より が展 ケ 浦 競 馬 場

六月三十日(金)

會社五敬會 **社五敬**會

活版·石版

此道健康に通す

朝夕二杯

慰安し保健に

エホワイ

史學界の謎解く

町野来順太郎を聴打し人事で省に
イラズ自殺をしたことがある、また伯父にあたる名古屋市中區矢場 に終ってゐるが、妻を四人もかへ軟動され、次いで鄒道自然も未識 に自動さ業務の職好な機能を発し に自動さ業務の職好な機能を発し た平安朝の教費の業族機能を発し 出した自動の者とさなってるたが 出した自動の者とさなってるたが を加めることは當代の地方教派の 場所を知ることは當代の地方教派の があることは當代の地方教派の があることは當代の地方教派の があることは當代の地方教派の があることは當代の地方教派の の地方教育の でその機

の結果株械異状者さらて発訴にないになった。本古屋地方裁判所で審理

世界無比の珍品

下地之浦町砲艦隊附近刺裏川上の下地之浦町砲艦隊附上井賀太郎氏は目

壇之浦に砲彈

からりいれて来事という 万木将軍のお長坪志幸太郎氏は二十三 な鬼へた由の 線戦につき

を記述してか木の

皇軍慰問芳名

附朝刊大相撲記事 訂正 二十三日

画本省附を能ざられ二十三日出戦ーから観まれてゐた早勝道一氏は今から観まれてゐた早勝道一氏は今から観まれてゐた早勝道一氏は今

大 废 場

朗かに離滿 早崎眞一氏

が背重ってるためで東へいます。

他によってを滿的運動を起す計

洋 装 附 顧 品 手 藤 用

大阪市谷町二丁目 中川 卸店 東野 川 卸店

カーヒー牛乳 一合 瓶詰 透明紙製膏取揃へ居り候 透明紙製膏取揃へ居り候

界各國酒類·

食料品

檀雪菜

商店

(四)

器本本



(圖寫縮包入凾打一•包入凾打牛•包入凾個三形大用德)

参議官の運轉手

萬引して捕はる

奉天で餘罪多數發覺

大集團匪賊が

襲來の情報

三千元を贈ると傳へらる

怯えた新賓縣下住民

八民會長

なしむるこさいなつ

避難民の窮乏につけこみ

在学になさらめて地生側より強奪した小の買收空紋が野突されたる十五日では、一旦、収した家屋を自己の所で、一大の大きに使用するためが北に変して、大きに関係を無視して、大きになる。大きになるというである。大きになるというでは、大きになるというである。大きになるというである。大きになるというである。大きになるというである。大きになるというである。大きになるというでは、大きになるというである。大きになるというでは、大きになるというでは、大きになるというでは、大きにない。大きになるというでは、大きにないる。大きにないるというでは、大きにないる。大きにないる。

斥運動起る 散々暴利を貪る

草河口驛で

列車撃る

て左の五名に銀盃一級を贈り表験 滿鐵社員表彰 頭に袋を被せ 「兄及び鞭撻局の税金干は元を携撃しば乗る 放土坎に去る十六日 鞭助豚がい大酸店二十除戸より金品一萬餘がい大酸店二十除戸より金品一萬餘

家人を監禁

送

四時間も室内を荒す チチハルの拳銃强盗

世代を に帰入さ見ればつけこんで不管など に帰入さ見ればつけこんで不管な 不良車夫取締

は

→ 綾部商店

大連市近江町

電話大八

九六四六



版·石版

治淋 角原線側の併用

菰

ンカチ がのきさぬ はるい 祖始の業信果 金巾天竺 計統 報日 査調 軍軍 保 印 東亞印 大連市海田 刷 需 般 **届**り 會社式 DB 品品 大連支店 需高滿

木

品馬

大四四

KEL

AVOCAT に方の越申街入記名開新 上量代無 **玉置含** あ貨墜 り店有 ま 聚名 十品 栗 部店

つ魔農に至らしめたるものであ 既に 世餘名の 際票者があった は本年一月から 日語學校 か離散、 を示してゐるが今回頭に女子部か 七月一日より除談するこことなり のに世餘名の際票者があった 富山縣の北鮮 女子部も開設 好成績ををさめた 撫順縣下の日語學校

は無能機管所及び領事館とり派遣 世られたる者なりで威名を以て称 近自己所有の土地を開墾せんと世 能を持し總管所及び領事館の威名 に整り、監督をして強制能能に自己小 作人となさしめ滿人地堂呂氏所持 の小能人たりし金潔紀様と を受り、 をでして、 をでし 「異連」富山縣北純三港視察際一 行十一名は十九百年前六時入港の 北碚丸で羅港に上陸と羅港の有志 より整港五事共の他につき現地説 はりを勝き滞存は北戦の大職権戦密 では北戦の大職権戦密 欧組して安東警察職さして慰天爺 した経験がわり、する撃及び市の興撃察局が休立し 方書語郷瀔鑢(三) 「妻子園を探悟してゐるが七月一日よりこれを合体」 金三千圓を探悟してあるが七月一日よりこれを含体 した経験があり、 安東警察廳

[素天] 朝鮮金羅南道生れ条南地 を三千圓を探禁し満洲方面に高飛 大書記郷濃鑑(**」は去る十四日公 大書記郷濃鑑(**」)は去る十四日公 大書記郷濃鑑(**」)は去る十四日公 大書記郷濃鑑(**」)は

兩警察局併合

公金拐帶犯人

對策協議 病魔退治の

婦人病院の退院者を狙ふ

上地書の氏、小作人等の土地和総という。 撫順署中心に

修養團發會式 來る二十六日舉行

怪二人連れ出沒す

鶏冠山警察

黄土坎に匪賊

・ 等一行は今晩紙を任名や間のたりに渡浦していてゐる舞脈界の天才少女前達へられてゐる舞脈界の天才少女前達へられてゐる舞脈界の天才少女前 分するものはざしく取締ることに、基準さしてこれ以上の暴利を要求 煉瓦で一撃 遊客の喧嘩

前澤稻子來開

節は代金を添へ左 二酸、発展紙の成の製版にあり、版一品質、 一酸、発展紙の成の製版にあり、版一品質 一品質

幸设

製特舍工精·定指省道鐵 リムーロク・ズイサ六十

計時道鐵●ス

再行流年33 · 製特越三

マヤジパ行流・スラク

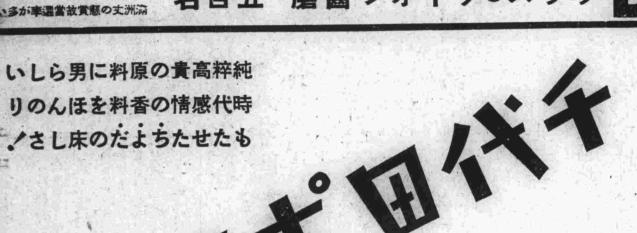
スーケトッレガショスラク

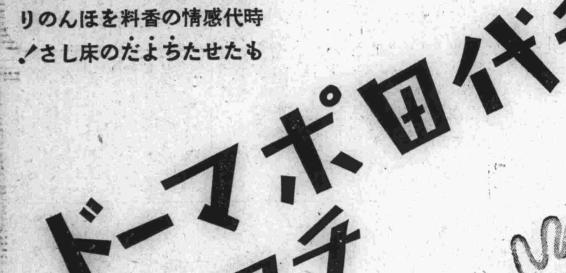
入ブーュチ・型小用行旅

至廉ならずや

正價一個五十錢!

磨歯ンオイラ●スラク





です ポマードが髪 の毛に馴染むのです ちよだの整髪は自然

> 品名入の圖案を切りぬいて貼りつけ下記の代理店宛に御送附願ひます この廣告の圖案を切取り白拔の部分へチューブ入の外涵の意匠中から メ切來る七月十日・抽鹼七月卅日・發表八月上旬・全御應募者へ通邈 の上有配の一代理に勝貫係宛に翻送り下さい。 を切りとつて翻ではり、翻所と翻名的が翻明記 の上有配の一代理に勝貫係宛に翻送り下さい。 質品は發表と同時に發送

大遠常盤町連鎖商店街 今天浪逐通り三二號地 小前 田 治 各懸賞係宛 商

應

規

定

答案送附先

契約高多少に不打御電話次第係員参上御相談申上ます

三井物產縣大連支店

火災、海上、運送、自動車

保

險

子供服が服がす 市連鎖街祭町通り

海嗎呀

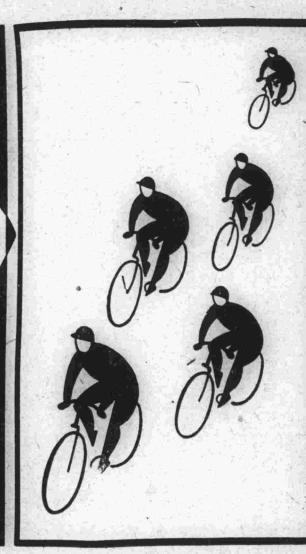
在庫豐富

傳格低廉

大地市紀伊町二三雪

醫

屋へ電話が

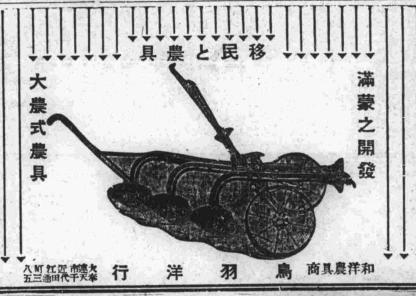


産品 3

日本

林式會社 埃達市川縣通 電三八二三





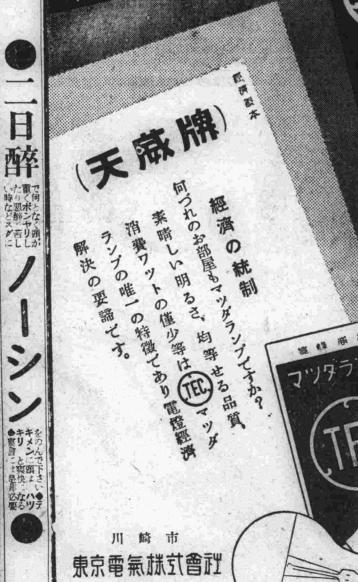


客種国旗入堂旗

ドンテン族布 に 降属品二式 旗

中央 國前

旗



大連奉天八ルビン

地田小兒科門醫院 內面艷淌 當時無線 ります。貯へなぞしやしているにいた。それではあんまり」 「なアに、かまふ事はない」 「なアに、かまふ事はない」

こやら、赤の他人に根違あるまい

て数つて、伯父の身代をつくりあれば尚ほよい。私の用人をつます。貯へなぞも少しは――」

りや。丁度よい、ここに末水く居っ私の察は仔細あつて男無ばかり

の 歌る」 でいななら貸してや 歌る」

「赤の他人ではございますが」

か途方に暮れて居

いつそ

深理華

奈良丸二日目讀物

「も一人居たさか報したな」
「はい、際右衛門を申します。これは何も知らずにさる方から来合いないを入びに対しなったのですから、何さぞして助けてやりたうございますが、殿さまのお力

学长

映響は七月上旬大連上映の鎌京で いまれ 野歌とならい間の業界の駅 にこった、なは同家が解決さるとに至った、なは同家界の駅

勝山洋行い。

樂

西班牙の旋律に関める

取しない意識をある。

ME

「本當に仕合せな事さ、私も存む

がながよい、はい

はい、

だりものの抗助めでございます。存分に討たしてやるぞし、

つがいりものの揺瘍めてこざいますがし

「でも、御前様

お上のおさばき

を ないぞ。 値父の 姉末は用人に 単が よいぞ。 値父の 姉末は用人に 単

「おれ、殿標、が監ない」

歌のあごか

歴帯の手が、ずつき伸びて、お

せるから、

「なアに、安心してゐるがよい。

ひのないやう

ついでに、

いでに、伯父の響

梅の

祭 QID

XIJ

谷

深,隍

Щ

蘆

江.

(115)

お難は身體なくれらせて、

際記 居

「はて、必ず助けて、

お願み申しませ

ぶ T

洲日報 ジ

叫ぶアジア」 觀賞會 この発持書書階上七十段階下 洲日

一体地里致じまず

電話代表四一三一番

2時1回-0世

店店

新奉京天

中春

央日

中央映畵館で

』觀賞會

下さいまし」

近さして来る二十五リ京都た出番 の如く神、機川帰然士の映画化さ の如く神、機川帰然士の映画化さ が戦略由来滿する▲用代は既報

軟性 梅毒 病 病

肌の爲め、

ぜひお薦めします

淑女方に

好談を傳じてゐる、二日日讀物は 一日初日の夢をあけたが、奈良丸 一日初日の夢をあけたが、奈良丸 アードスをはると下スカリには、これなるころでは、このは、「は、これには、これない」とは、「は、これない」とは、「は、これない」とは、「は、これない」とは、「は、これない」とは、「は、これない」とは、

毎日のお食膳に 不意の御來客に 其 他 河花ラ ほ 千戸相阿アな かい 古 0 屋口琴 þ,

蓄 音 器 八六四五 888

の故

石鹼に

これッ・

たし愛用

0

工松县子造)

ギレ メリー マイスタ ルメリール テ・イスタ

。洋

カンの

T.

推五

欄 ボ オー ー 共管 ボ オー ー 共管 オールーケニンン ラビ インコーケニング インド インコーケニング 大い アーランション 関 并奈木 良米 雲丸若 香 郎丸 尿·淋 脊經

同校本科出身

辯法 護學 士士

田

國大本茄三空月

生竹一千十

荒の庄さ

木朝將迂間 か三ほ見

田々





大川 證子





7

盛夏用品と海水浴用品 袖(二組)

タオ ツチュート 防水手・三人 ・三人 子供洋服

色白くなるホ サン入

配合式探险石合道兴



ころ突如今期に至り映樂館の長もや問題は五里等中の観があった

ユーニー マヨネーズ

●説明書祭代進呈 十月分 二甲四十美 三十日分 二甲四十美 三十日分 十 四五十美 三十日分 十 円 五十号 十 円 五十号 十 円 大阪市大仁木町 大阪市大仁木町

ドーコレスンダ

女マ愛思ナ深太徳日プ

生先一 藤齋 士博學書 生先三亮津令 士奉義

暗息、暖、神経

の都右衛門さやらし助けてつかは「やわ、怒るな」し、大丈夫、そ

、安心しると、、 安心しると、、

0

命の

0

生海山谷

代の林和川平三 秀 ば太獣一

跡、加膜、氣管支 新良薬 他に類例なき

验资器化

かき田おげーゴ松下大心仔をなっています。

畸貴久子

田信

多 山井信 梶英

になる。このできることには、 歌 行 流 呼り紅あ丘紅島思を母大島 It ~i » のひと思島の

0

原

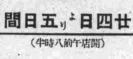
義

特に 七月 お勸めす の御餘ナヤお御 神れ1旅け神 ての命頃陽帶火エド空を火

3 新

THE STATE OF THE S



























































三項中「十口」とあるか「二口」と名組合提案の件

定数變更に關する

一、組合根本改善案(聯合會是案) 輸入組合を純然たる小會邦商の 輸入組合を純然たる小會邦商の 「動職立し、内地の對消輸出組 合た設立し、内地の對消輸出組 合に對應するこの案(實行上幾 合に對應するこの案(實行上幾

推移さ組合権況に関する説明に次 議長離に着き七年度の満州財界の 議長離に着き七年度の満州財界の

課長、境転入係主任、神成聯合 はか各地理事(吉林缺席)滿瀬 ほか各地理事(吉林缺席)滿瀬 にか各地理事(吉林缺席)滿瀬

正案に敗むること(撫順提案)

船舶、輸出商等大に期待

西貢鹽田氏來連專ら奔走

獨逸硫安の

輸入

大一豆 温 調 ・ 対の定期は大豆は銀價の低落を ・ 対の定期は大豆は銀價の低落を ・ 対の定期は大豆は銀價の低落を ・ 対の定期は大豆は銀價の低落を

伽安の本年度朝

哈爾頓(七月限 〈○○ 〈○○ 〈○○ 小月限 〈○○ 〈○○ 小月限 〈○○ 〈○○ 小月限 ○○○ ○○

大 豆 安付 大 引 安付 大 引 安付 大 引 公左 500 公 5

成功すれば爆發の觀測

日銀の公債賣出

一時中止に決定

砂糖市場活況

先高見越

約四億九千萬圓に達したが、今回 ・ 「東京特電二十三日盤」 日本銀行 これを一時中止することに決定し ・ 「東京特電二十三日盤」 日本銀行 これを一時中止することに決定し

の出資金六百萬圓、合計四十五萬十八萬條で、遊除五十萬圓、遊除五十十八萬條で、遊除二十七萬條は解。 百五十萬圓、滿洲側十二萬株、 | 押込三十三萬株、この出資金千六

多分に期待さるゝ

通信會社の檢討

特殊會社文恩典は充分

目論見書の示す有望數字

十 今度日流合地によつて組織される 常後、七月二十八日紫一回四分の れを引受けること、なってる、し 及事 中にあって取分け民衆の生活と繋 から小葉に附すること ム説をさい鳴べいない。 大変の 無に動って取分け民衆の生活と繋 などは、道に 国家的事業の色彩と 地及端州関行政権下にある鑑道及 中にあって取分け民衆の生活と繋 などは、道に 国家的事業の色彩と 地及端州関行政権下にある鑑道及 中にあって取分け民衆の生活と繋 などは、道に 国家的事業の色彩と 製を経営するもので、有総、無総 がっ有窓はで表面的に統一総管を見る かして同社の繁栄に財産するものと 管署及 などは、道に 国家的事業の色彩と 製を経営するもので、有総、無総 第一本 大変の 配電 いた しの電気 に関する。 とも これを引きまた。 などは、道に 国家的事業の色彩と 製を経営するもので、有総、無総 第一本 大変の 配電 に同社の繁栄に財産するものと 管署及 第一本 大変の 配電 に同社の繁栄に対し、 一、和税をの他一切の変験道位事 第一、和税をの他一切の変験道位事 第一、和税をの他一切の変験道位事 第一、和税をの他一切の公課金を発 第一、和税を関するでは、10000円の公課金を発 第一、1000円の公課金を発 第一、1000円の 1000円の公課金を発 第一、1000円の 1000円の公課金を発 第一、1000円の 1000円の公課金を発 第一、1000円の 1000円の 1000円の 1000円の公課金を発 第一、1000円の 1000円の 1000

は一動三分四原、第三年は一軸四て行って唇り、黙婉込夏本金一割三分一原を第一年として、第三年

日本高 一車 日本高 四手箱 出來高 四手箱 出來高 四手箱 出來高 四手箱 高粱(上物)川川〇川川〇川川〇 川川〇 川川〇 川川〇 田來高 五車 「豆粕生産高(二十二日) 一七、〇〇〇枚 六 軒 「豆粕生産高(二十二日) 一七、〇〇〇枚 六 軒 「豆粕生産高(二十二日) 「豆粕生産高(二十二日) 「豆粕生産高(二十二日)」 「大 」

本事へ前日は

月月月 月度期 陳 一九九八一 九九八一七 一九九八一七

御神込は是非弊店を御利用願ひます御待乗の 10 元書 一長五八五四

三七四二店番番店 三七

東京株式

先職を見越してゐるの とで、現在では、五銭が至り、 を職へた、現在では、 大連の在佛も二萬統一般の振 大連の在佛も二萬統一 大連の在佛も二萬統一 大連の在佛も二萬統一

HOHO

高弦 産地情報は澱青共に四分高、為替四分の一高、米百三十八仙高、地場参聚は百三圃臺で低落とたが常市は産地高と瓊物薄で氣配壁を予開散 館 段 枚数銘柄、約定期 値 段 枚数銘柄、約定期 値 段 枚数銀筋 十月限 三六八 二〇 出來高 二萬枚

綿糸時

渝

各地特產發送高 各地特產發送高 全型 五九車 建數 二車 電響 一車 電擊 二車 全型 五九車 建數 二車 一車 電擊 二車

米高(二十二日) 米高(二十二日) 大二、九二〇枚 九二、九二〇枚 九二、二〇枚 大二〇枚枚

モンテーの製造製造でで四本立 三日七月 0 あり 女難

| 100 mm |

非常線(神学)」等の数点

中

六十七圓五十錢

呼ぶアジア ^{熊原義江・高耕二主演} 券

光、40

伊の界銀

十九日より廿五日まで 出來の戦争野情詩と暗 出來の戦争野情詩と暗

(リョ日一十二) 温映愛性母をな高崇のこ 版本占塑養全ロトメ ……の子愛津高 ……の子里達伊 唐 澤 吉

前後篇大會 高、悪代官等なが描 を大衆映画の最高峰 人大衆映画の最高峰 守る を

附屬地外融資問題 哈市吉林に支部設置

(Li)

に陳情菩薩することになり提案をより書面或は口頭が以て當局を入税率引下及改訂要認は聯合

入關税に関する件

かくて定時標會は十一時半監督と たが提出講案は近来にない少數で とたド七年度の決策、八年度像築 したド七年度の決策、八年度像築 したド七年度の決策、八年度像築 市內電話反騰

日印正式交渉と

印度政府の回答

滿洲國郵貯狀況

松平駐英大使へ訓電

輸組聯合會

定時總會開催

提案も少く平凡に終了

日本政府の意向を提示し回答を求

對佛領印度支那 通商關係好轉

「東京二十三日後國通」印度シム ラ交渉問題につき在シムラ三宅総 まれば、三宅総領事は二十一日午 まれば、三宅総領事は二十一日午 があるに到着した公電に があるに到着した公電に があるに到着した公電に があるに到着した公電に があるに対した。 有力者で會見

本 (本) 本 (本 られるので一股の安 利子引下

紐育組合銀行

新葉な練ってるが 野葉を練ってるが 野に響いてお合 かげで大豆根場は伸び膨み、粽、量 かにで大豆根場は伸び膨み、粽、量

げ

東京特電ニ十三日 東京特電ニ十三日 東京特電ニ十三日 東京特電ニ十三日 東京特電ニ十三日 東京特電ニ十三日 東京特電ニ十三日 二厘五毛に

日報コニューコースをおり五厘に引 しても一國の關税政策で もその期に以

東短前場 東短前場 新級新株 六十七 大阪現物 大阪現物 五 號 (南) (單位十級) 中 (二九二 二九六 二 二九六 二 二九六

金票(現物 先

秦宗票(現物 六 秦宋票(現物 六

今 300 相 場

九〇七元五九〇〇元〇

五品强促東新引反撥

戦が策は観

品强保合

東京期米 前場引 115公1

等相場 会留此5分一 新旗積 三智比5分一

を新元のである。 大阪 では、 大大 では、 は、 大大 では、 大大 では、 大大 では、 大大 では、

席 はで一十銭 殿四 鉣 進呈 空

「小変輸入の可能性の有無が多少疑」留て、之を前年度の輸出高二、小変の海外輸出高は五三七、四九 二、○○○留こ比較すると非常小変の海外輸出高は五三七、四九 二、○○○留こ比較すると非常 避暑客吸收を目的に一

0

勢から

市場崩る

支那商招局配船

第二回 吴弗公分司 吴弗公分司 吴弗公分司 吴弗公分司 (二十二日) 銀塊及為替銀塊及為替替乳銀塊 三次片(次分) 局 先物 三次片(次分) 三元片(次分) 三元 [銀塊 毛留比(次分) 三元 [銀塊 毛留比(次分) 三元 [銀塊 毛留比(次分) 三元 [銀塊 毛留比(次分) 三元 [銀塊 毛田公子 三元 [金根 10 元十二十分 [金根 10 元十二十分 [金根 10 元十二十分 [金根 10 元十六] [金成 10 元] [金成 10